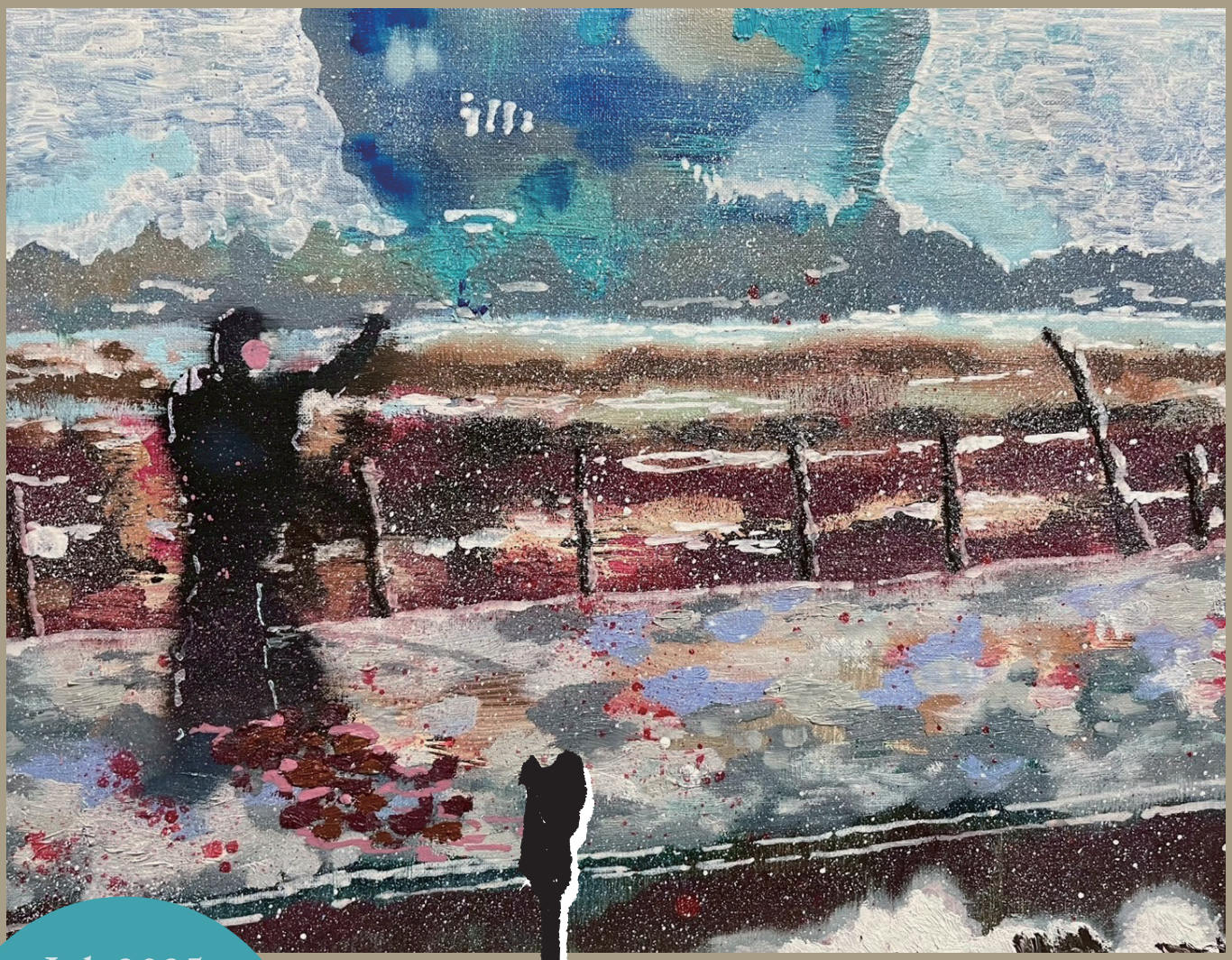


絵：上田健太　UEDA, Kenta

July2025

7月号

7–1 No.1

GOVERNOR'S
MONTHLY LETTER

偈諦

〈2025-26年度 第2700地区ガバナーメッセージ〉

少しの成長から始まります

国際ロータリー第2700地区ガバナー　濱野良彦（福岡東南RC）

よいことの
ために
手を取りあおう

2025-26年度RI会長メッセージ

フランチェスコ・アレッツォ氏が 2025-26 年度国際ロータリー会長として選ばれる

Francesco Arezzo

フランチェスコ・アレッツォ氏（イタリア、ラグーザ・ロータリークラブ所属）が、2025-26年度国際ロータリー会長として理事会により選出されました。アレッツォ氏は7月1日に会長に就任します。

理事会は、6月8日のマリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴRI会長エレクトの予期せぬ辞任を受け、特別会合を開きました。RI章典と方針に基づき、理事会は、2023年8月に行われた国際ロータリー会長指名委員会によって検討された候補者の中から、新たな会長エレクトを選出しました。

2月の2025年国際協議会で発表された2025-26年度会長メッセージである「よいことのために手を取りあおう」はそのまま継承されます。このメッセージは、政治、地理、イデオロギーでますます分断されている世界において、結束する力となるようロータリー会員に呼びかけるものです。奉仕プロジェクトを通じ、ロータリーは、さまざまな背景を持つ人びと（人種、宗教、職業を超えて）をつなぎ、地域社会でよいことを行うという共通の使命のために活動します。

アレッツォ氏は、矯正歯科医として個人の診療所を構えています。イタリア、ヨーロッパ、アメリカの矯正歯科協会のメンバーとして国際的に活動しています。ラグーサ県のNational Association of Italian Dentistsの副会長であり、National Trust for Italyの創設者であり、同団体で7年間ラグーサ県を代表しました。また、マルタ主権騎士団内の名誉と献身の騎士です。

30年以上のロータリー会員であるアレッツォ氏は、合同戦略計画委員会副委員長、RI理事、ラーニングファシリテーター、地区大会での会長代理を歴任したほか、ロータリー財団のベネファクターでもあります。アナ・マリア・クリシオーネ夫人は、観光業界の起業家で、お二人には2人のお子さんがいます。

2024–25年度 会長エレクトメッセージのスピーチ

2025年2月10日

2024-25年度国際ロータリー会長エレクト

マリオ・セザール・マルティンス・デ・カマルゴ

Mário César Martins de Camargo

敬愛なるガバナーとロータリーリーダーである皆さま、おはようございます。

昨年はここに、2024–25年度ガバナーにお集まりいただきました。その際、私は国際ロータリーの会長ノミニーとして、会員増強を私たちの組織の最優先事項であり、最も価値ある資産であり、最大の課題であると強調しました。

そして今日、会長エレクトとして皆さんの前に立っている今、ロータリーの未来を確かなものにするには、組織全体で会員増強に力を注ぐことが不可欠であると、これまで以上に確信しています。

ロータリーの最大の財産は、その歴史でも、プロジェクトでも、比類のない世界的広がりでもありません。それは会員です。会員は、地球上で最も有能なボランティアのチームです。私は、アトランタ国際大会で、ポリオ根絶のパートナー団体を代表する人物が、ロータリー会員の並外れた献身を称賛したのを聞いて、このことを学びました。外部団体からそう認められたことで、ロータリーが世界に与えることのできる最大の贈り物は、その会員であるという私の理解が深まりました。

本日は、会員増強と活性化に向けたロードマップについてお話ししたいと思います。このロードマップは、革新、継続性、パートナーシップという、不可欠な三つの柱に基づいています。これらの原則は単なる戦略ではありません。ロータリーを活性化し、新たな声や考え方を取り入れ、世界中の地域社会への奉仕を強化するための行動の呼びかけです。

世界は、劇的なペースで変化しています。テクノロジー、社会の期待、経済状況は常に変化しており、

ロータリーもそれに合わせて進化しなければなりません。トマージ・ディ・ランペドゥーサが『山猫』で書いたように、「すべてを同じままに保つには、すべてを変えなければならない」のです。

革新こそが、変化するこの世界に私たちが適応する手段なのです。若い会員を迎え入れるだけでなく、目的やつながりを求める年配の方々にも参加していただく必要があります。

68歳の私は、仲間たちのコミュニティを見つけることがどれほど充実したものであるかを、身をもって知っています。

私の所属クラブであるサント・アンドレ・ロータリークラブは、150人の会員を擁する活気と伝統のあるクラブです。妻のデニースは、衛星クラブの結成に助力し、50人近い素晴らしい女性たちが自分らしくリーダーシップを発揮できる場を創り出しました。

衛星クラブ、分野特化型クラブ、法人クラブ、パスポートクラブなどは、多様な人びとを惹きつけるために必要な柔軟性の例です。これらのモデルがどこでも通用するわけではありませんが、従来の枠組みにとらわれずに未来のロータリアンに働きかける機会をもたらします。将来のロータリー会員は必ずどこかにいます。私たちは、そこに赴いて彼らを見つける必要があります。

この18カ月間で地球を6周以上した旅の中で、最も健全な地区には、一貫し、団結したリーダーシップという重要な特徴があることに気づきました。ガバナーが前任者の努力を基盤とし、プログラムや戦略が毎年途切れることなく継続されるようにすることで、地区は発展します。一方、トップにおける不和は、時限爆弾のようなものであり、これが会員数の減少という結果を 引き起こすことがよくあります。

この旅から得た感動的な瞬間をいくつかご紹介しましょう。ナイジェリアの第9141地区では、サービスの行き届いていない地域に井戸を建設したり、学校に椅子を寄贈したりすることの素晴らしいインパクトを目の当たりにしました。パキスタンでは、2022年の壊滅的な洪水の被災者が、ただ生き延びるだけの生活からより良い未来へと移行できるよう、ロータリーが支援しているスマートビレッジを訪れました。

インドのムンバイでは、ロータリーの補助金で先天性心臓病の治療を受けている子どもたちに会いました。また、別の地域では、緩和ケア病院の外に、がん検診、歯科治療、眼科検診を支援するロータリー財団のロゴが入った救急車が並んでいるのを目にしました。

インドネシアのランプンで、デニースと私は、700世帯の経済が小規模ながら変化し、米を生産する農家の収入が増えるのを目にする機会に恵まれました。

継続性とは、画一性ではなく、連携です。地区リーダー同士が連携し、自分の“バナー年度”を越えてロータリーを思い描けば、長期的な成功の土台が築かれます。ロータリーはすでに、毎年リーダーが交代するという独特な課題に直面しています。これ以上、私たちの努力を分散させて、状況をさらに難しくしてはなりません。むしろ、未来のリーダーがさらに発展させていけるような協力の遺産を築いていきましょう。

ロータリーがポリオ根絶活動で培ってきた歴史は、私たちに貴重な教訓を与えてくれます。単独でも大きな成果を上げることができますが、力を合わせれば、世界を変えることができるのです。ゲイツ財団、WHO、UNICEFといった団体とのパートナーシップは、230億ドルを投じて40年以上取り組んできたポリオ根絶活動において極めて重要な役割を果たしました。ロータリーが単独でこれほどまでに大きな進展を

遂げることはできなかったでしょう。

それならば、会員増強にもこの教訓を活かすべきではないでしょうか。ビジネス団体、専門職団体、教育機関などと協力することで、ロータリーは職業や考え方の多様性を取り入れながら、質の高い会員を引き付けることができます。このようなパートナーシップは、「量か質か」という誤った二者択一を排除します。奉仕と参画というロータリーの価値観を共有する職業人に働きかけることで、世界でよいことをするロータリーの力を拡大できます。

最終的には、私たちのすべての成果、プロジェクト、パートナーシップは会員にかかっています。会員増強とは単に数字を増やすことではなく、集合体としての私たちの力をさらに高め、ロータリーの使命を継承していくことです。

まず、誰も永遠には生きられないと認識しなければなりません。クラブの高齢化に対する唯一の策は、絶えず新会員を迎え入れることです。

第二に、会員数が増えれば奉仕の力も広がります。会員が増えるということは、奉仕に参加する人が増え、地域社会にさらに多くのリソースを投入できることを意味します。

第三に、後継者育成計画が重要です。クラブは成長するか、衰退するかのいずれかであり、安定した会員基盤というものはありません。

私たちは、会員の勧誘と維持を、ロータリー会員の世代から世代へと受け継がれる中核的価値観としなければなりません。そうすることで、ロータリーが今後数十年にわたって活気とインパクトを維持できるのです。

ロータリー会員は行動人です。私たちは変化が起こるのを待つのではなく、自ら変化を起こします。

行動人とは、何をするのでしょうか。私たちは、よいことのために手を取りあいます。これが、2025-26年度の会長メッセージです：「よいことのために手を取りあおう」

分断されがちな世界において、ロータリーは団結と希望の光となります。私たちのプロジェクトは、人種、ジェンダー、性別、思想、経済的背景の異なる人びとを結びつけ、世界でよいことをするという共通の目的で私たちを一つにします。ロータリーは、より良い人間となり、人びとに奉仕し、末長いインパクトをもたらすよう、私たちを鼓舞します。

本日この会場を後にする際には、地区でロータリーを成長させるための最善の戦略を学ぶことに焦点を当ててください。ロータリーは、この協議会に多大な時間と資金を投じてきましたが、それはスピーチや派手な演出のためではなく、皆さんが効果的にリーダーシップを発揮するための手段を身につけていただくためです。この投資から得られる見返りは、金銭で測られるものではなく、新会員の入会数、革新的なクラブの創設、奉仕を通じて人々の人生に変化をもたらすことによって測られるでしょう。

そして、この使命を遂行するにあたり、ロータリーの最大の喜びの一つ、すなわち、世界中に友人をつくり、楽しむことを忘れないでください。

成長、奉仕、つながりの旅路を共に歩んでいきましょう。よいことのために手を取りあえるロータリーを築き、すべての人にとってより明るい未来を実現させましょう。

ご清聴ありがとうございました。

ガバナー就任のご挨拶

2025-26年度
第2700地区 ガバナー
濱野 良彦（福岡東南RC）

はじめに

世界を恐怖に包んだ2020年からのパンデミックを乗り越えて、世界のロータリークラブが再生しようとしているこの時期に、2025-26年度第2700地区ガバナーに就任しました福岡東南ロータリークラブの濱野良彦でございます。また、国際ロータリーは“Grow Rotary”を提唱し、今年度から複数年度制を導入し、国際ロータリーの新時代の始まりの年にガバナーに就任する重責を感じながらご挨拶申し上げます。

2025年度RI会長メッセージは「UNITE FOR GOOD：よいことのために手を取りあおう」です。そしてガバナーテーマを「少しの成長から始まります」とし、サブ・テーマは「1.01で成長、0.99で衰退」です。RI会長が明言した「クラブは成長するか衰退するかのいずれかである」に応えて、日々のほんの少しの、それが1/100の前向きな言動であれば、それを積み重ねることで成長という結果をもたらすことを第2700地区の会員の皆様方に提唱してまいります。

新しい潮流を求めて

2023年10月のRI理事会で、2025-26年度から「RI会長の新しいイニシアチブを廃止することに同意する」と決まり、RI会長の「主導権」を廃止することを意味します。この時期に私はGNデジグネートに就任し、2025年度からRI会長のテーマがなくなり、テーマがメッセージに変わり、イメージロゴもなくなることへの疑問や不安を抱えることになりましたが、2025年1月の国際協議会に出席しデ・カマルゴRI会長エレクトの講演ですべての疑問や不安が解消されました。

つまり2025年度からは、これまでの伝統的な考え方の単年度制の良いところを継続しつつ、複数年度制を導入することで、ロータリーの活動の成長と進化を求めることになりました。これが新しい潮流となります。

リーダーシップの継続性とRLIへの積極的参加の要請

吉田年度に提唱された2024-25年度から3年間の段階的な行動計画を設定する「3-Year Rolling Goals」は、複数年度制の導入の始まりであり、各年度のクラブリーダーが話し合い、相互の考え方を理解し相互支援しながら、単年度制の考え方を成長進化させる取り組みです。この制度の導入によりリーダーシップの継続性が重要となり、これまでの単年度制ではできなかった大きな成長が期待されます。

リーダーシップの体得には、ラーニングプログラムRLIでの新しい体験を通してstudy（勉強する）からlearn（習得する）への成長を体験することが必須です。リーダーシップの育成のためのプログラムだけでなく、会員個人のロータリアンとしての実力が身につき、「会員力」の強靭化にラーニングプログラムRLIは、実力を発揮すると期待しています。新しい潮流の始まりが「3-Year Rolling Goals」となります。

Profile

2025-26年度 第2700地区　ガバナー

濱野 良彦

ロータリー歴

1999年11月　福岡東南ロータリークラブ 入会
2015年～2016年　福岡東南ロータリークラブ 会長
2019年～2020年　クラブ 創立50周年記念事業 実行委員長
2023年～2024年　第4グループガバナー補佐
ポール・ハリス・ソサエティ（PHS）
ポリオプラス・ソサエティ（PPS）
米山功労者マルチプル

略歴

1977年3月　東京医科歯科大学大学院 修了（歯学博士取得）
1979年4月　東京医科歯科大学 歯学部助手
1981年4月　九州大学歯学部小児歯科 講師
1986年2月　ルンド大学歯科矯正科（スウェーデン）留学
医療法人元気が湧く　設立　理事ファウンダー
絵本と図鑑の親子ライブラリー設立 副館長

所属学会

日本小児歯科学会　日本矯正歯科学会
日本外来小児科学会　日本医療保育学会
日本子ども学会　日本赤ちゃん学会
東京医科歯科大学口腔病学会
子どもとメディア研究会
全国小児歯科開業医会

公共イメージ向上とエンドポリオ運動への再挑戦

国際ロータリーとロータリークラブは多額の浄財を用いた奉仕活動はロータリアン仲間同士には理解できています。その一方で、社会的にはロータリーは、経済的に裕福な人たちの社交的集団と見られています。ロータリアン自身の考え方と一般社会が見るロータリーの評価との間には大きな乖離が長年存続してきています。公共イメージ向上の推進のために新しい活動を展開することが求められます。

「エンドポリオ」も完結までには「もうチョット」のところで停滞していますが、公共イメージ向上推進には重要な役割を果たしています。「エンドポリオ」と「平和活動」は関係していますので、「平和」を求めていくロータリー活動がなければ、「エンドポリオ」も完結できないと、考えるべきで、「平和活動」である「ロータリー平和フェロー」のことから始まる「平和」への関心を高めていくことにより、「エンドポリオ」運動への再挑戦を行います。

「4つのテスト」再認識の推進

ロータリーは、これまでの良いところを継続しながら、新しいロータリーの様式を目指しています。これを“Grow Rotary”の延長線上にあるので、私たちロータリアンは、「4つのテスト」を含む基本理念を変えることなく大切にしていることはロータリアンのプライドであり、ブランド力です。すなわち120年以上続くロータリーの本質や傾向や方針を変えることなく、世の中の流れに順応した組織作りが行われ、その中心に「4つのテスト」を上手に使う新しい発想が求められます。

ガバナーとクラブ会員との強い連携を求めます

多くの会員の皆様方にも2025年度からのロータリー活動に疑問や不安をお持ちと推察できます。ロータリーの伝統的な良いところを継続しつつ、新しい潮流に乗ることで、皆様との強い連帯によって第2700地区の未来像を創造できると確信しています。2025年度の新規事業は、（株）ラブFM国際放送局と契約し、毎週1回15分のラジオ放送を通して、公共イメージの向上を企画しました。1年間よろしくお願いいたします。

濱野年度の
更なる飛躍を期待します

2025-26年度
第2700地区 直前ガバナー
野﨑 千尋（小郡RC）

ガバナーは小郡クラブと私の小さな成長物語

7月に至り漸くガバナー年度の1年、ガバナーノミニーからの3年を終え、ここに退任のご挨拶を申し上げることが出来ました。大所高所からご指導頂いたパストガバナー、頼もしくパワフルな7人のガバナー補佐、奉仕活動で共に議論し、歩んだ地区委員会の皆さま、会長・幹事をはじめとしたクラブリーダーの皆さま、そして、ガバナーとしての役割を縁の下の力持ちとして支えて下さった地区幹事、会計長、大会実行委員長、事務局長はじめ小郡ロータリークラブ、小郡七夕ロータリー衛星クラブ、鳥栖ロータリークラブの仲間たち、ガバナー事務所とガバナー支援室のスタッフの皆さま。ガバナーとしての私に関わり、お支え頂いた全ての方々に感謝を申し上げます。そしてこの感謝の気持ちは、ひとえに私が一人のロータリアンとして学び、成長し、向上する機会を与えて頂いたことに対する思いでもあります。

設立から40余年の小郡クラブからガバナーを出すのは初めてのことでした。会員40数名でガバナー就任までの未踏の3年半の旅を経て、八面六臂の働きをする仲間の力でクラブ会員数は60人になり、10人近くの会員が地区委員として活躍し、地区大会ホストクラブへと成長しました。ロータリーの公式標語「最もよく奉仕する者、最も多く報いられる」を体験できたことは、ガバナー冥利、ホストクラブ冥利につきます。

一年間やりきった先にある風景を思い描きましょう

今後は、パストガバナーの一人として第2700地区のために貢献するのはもとより、一人のロータリアンとして、クラブの仲間と共に奉仕の理想を身近な所で体現していきたいと思います。ガバナーとガバナーを支えるホストクラブはまさしくリレーランナーであります。濱野良彦ガバナーと福岡東南ロータリークラブへバトンを繋ぎました。

私は地区メッセージを「変化につよく、未来をひらく」とし、2020-21年度をスタートとする第2700地区5ヵ年計画の終了年度の目標達成を皆さまと共に推進して参りましたが、各クラブのご尽力により初期の目標値を達成しつつあります。

濱野ガバナーは「少しの成長から始まります！―1.01で成長、0.99で衰退―」を地区メッセージに掲げられ、国際ロータリーが提唱している「3-Year Rolling Goals（3年間の目標）」を地区が進むべき羅針盤とされました。地区と各クラブが共通の座標軸を有することでより一層継続性と一体感が醸成されるものと期待しています。

2026–2027年度 国際ロータリー第2700地区

ガバナー決定宣言

戸嶋（とじま） 和夫（かずお）（福岡南RC）

2023年8月に2700地区内全クラブに対し、月信にて「2026 ～ 2027年度ガバナー候補の推薦」を周知したところ、福岡南ロータリークラブから「戸嶋和夫君」が推薦されました。

当地区ガバナー指名委員会にて審議致しました結果、2026–2027年度ガバナー候補者に戸嶋和夫君を指名しました。指名委員会は2025年6月20日付で野﨑ガバナーに「戸嶋和夫君」を2026–2027年度ガバナー候補者として通知しました。

つきましては、国際ロータリー細則16.010の資格を満たしている「戸嶋和夫君」を2026–2027年度国際ロータリー第2700地区ガバナーに任命することを決定し、会員の皆様にお知らせ致します。

2025年6月吉日

国際ロータリー第2700地区ガバナー 野﨑千尋

ガバナー指名委員長 西島英利

Profile

戸嶋 和夫

所属クラブ　福岡南RC
職業分類　不動産賃貸

ロータリー歴

1990年 9月　福岡南ロータリークラブ 入会
2000年 9月　福岡南ロータリークラブ 幹事
2017年 9月　福岡南ロータリークラブ 会長

略歴

1970年 3月　成蹊大学法学部卒業
1970年 4月　日本航空株式会社 入社
1985年 1月　中央地所株式会社 入社（取締役）
2000年11月　中央地所株式会社 専務取締役就任
2020年11月　中央地所株式会社 取締役副会長就任

その他役職

2015年 6月　福岡駐車協会副会長（理事）就任
2016年 6月　一般社団法人全日本駐車協会 理事就任
2025年 6月　一般社団法人全日本駐車協会 常任理事
並びに福岡駐車協会会長就任

トレーニングから ラーニングへ

2025-26年度
第2700地区 ラーニングファシリテーター
井手 和英（久留米RC）

昨年度に引き続きラーニングファシリテーターを拝命いたしました、久留米RCの井手和英です。地区ラーニングファシリテーターは、従来の地区研修リーダーの呼称が変更となったものであります。RIは数年前より研修成果を高めるため、これまでの講義中心のトレーニング方式から、受講者が積極的に学ぶラーニング方式に移行してきております。また、地区やクラブの運営管理方法に於いても、単年度方式から複数年度方式（3-Year Rolling Goals）を取り入れ、今年度より本格的に導入することに決定いたしました。このようにロータリーは、近年いろいろと大きく変革しつつあります。これらの変革に地区やクラブが円滑な対応が出来ますよう、本年度も各種研修を行ってまいりますので、皆様方の積極的なご参加お願い申し上げます。濱野ガバナーのテーマ「少しの成長から始まります」の下、地区やクラブの更なる活性化に向け一丸となって頑張ってまいりましょう。

地区幹事就任のご挨拶

2025-26年度
第2700地区 地区幹事
土井 通誉（福岡東南RC）

このたびRI第2700地区2025-26濱野良彦ガバナー年度の地区幹事を拝命しました土井通誉（ドイミチタカ）です。ロータリー歴は、2008年1月に福岡東南ロータリークラブに入会し、2015年クラブ幹事、2022年クラブ会長を務めました。これまで地区への出向経験がない為、地区の知識が乏しく戸惑うことばかりですが、誠心誠意努めてまいります。

濱野ガバナーエレクト（GE）は、福岡東南RCにおいて2001-02年度にガバナーを努められた妹尾隆一郎氏以来24年ぶりに誕生するガバナーとなります。

本稿執筆時点において「ガバナー補佐会議」、「地区チームラーニングセミナー」、「会長エレクト研修

セミナー」を終え、5月の「地区研修・協議会」、6月の「地区役職者会議」を控えておりますが、月信掲載時には、きっとこの二つの会議も無事に終了している事と確信しております。それは濱野GEが、私に二人の地区幹事補佐を選任して下さり、とても大きな助けとなっているからです。

この場を借りて補佐のお二人を始め、福岡東南RCの濱野GE支援推進委員の皆様、戦略計画推進委員（地区幹事経験者）の皆様、ガバナー事務所の職員の皆様に衷心より御礼を申し上げます。

7月から濱野ガバナー年度の本格始動と同時に公式訪問のスタートとなります。ガバナー方針及びガバナーメッセージ「少しの成長から始まります」並びにサブ・メッセージ「1.01で成長、0.99で衰退」が地区内60クラブに浸透するよう全力で取り組む所存ですが、その為には、ガバナー補佐の皆様のお力が必要不可欠です。濱野GEは、ガバナー補佐の皆様と手を取り合って2700地区を成長させていきたいとお考えですので、是非ともご協力をお願い致します。

私は、地区幹事就任を機に2700地区の会員の皆様と共に素晴らしいロータリーライフを歩んでまいりたいと存じますので、何卒ご指導ご鞭撻を賜りますよう宜しくお願い申し上げます。

地区会計長就任のご挨拶

2025-26年度
第2700地区 地区会計長
熊手 幹彦（福岡東南RC）

この度、国際ロータリー 2700地区2025-26年度の濱野良彦ガバナー年度（-26年度）の地区会計長を拝命ました、福岡東南ロータリークラブの熊手幹彦です。2015年に入会し地区では社会奉仕委員会で委員・委員長として9年間クラブの奉仕活動のサポートをしてまいりました。前年度はクラブの会長を経験し、ロータリーへの理解がより深まったと思っています。

濱野ガバナーの提唱されるメッセージ、少しの成長から始まります～ 1.01で成長、0.99で衰退～に沿って、地区の活動の成長に貢献していきたいと考えています。

基本方針

1. 会員数を若干増加の3,180名での予算を組みました。
2. 各委員会予算は予算編成会議を経て、事業計画と規程に沿った活動をしていただけるよう作成しました。
3. 奉仕プロジェクト資金特別会計、地区事業対応資金特別会計では、エンドポリオ事業や日本青少年交換研究会福岡大会の準備費用などの事業資金として活用することを考えています。

1年間よろしくお願いします。

第1グループ　ガバナー補佐

末松 孝一（行橋RC）

つなごう奉仕のバトン

この度、第１グループのガバナー補佐を拝命いたしました、行橋ロータリークラブ所属の末松孝一です。

本年度は、クラブ訪問の際にインバウンド学生や衛星クラブの会員にも積極的に同行をお願いし、各クラブとの交流をより深めたいと考えています。また、昨年２月の体調不良をきっかけに、私はお酒を飲まない生活を選びました。意思をもって飲まない「ソバーキュリアス」という考え方も広がっており、自身の在り方としてもご理解いただければ幸いです。

地区の委員長はほぼ３年制で運営されているところが多いようです。１年目に企画をし２年目に実行に移して３年目に反省をしながら引継ぎをし次の３年目を向えるサイクルです。RIの方針として単年度制から継続性のよい所を重視した3year rolling goal 方針が示され濱野ガバナー年度はその中間の年となります。次年度に続く成果が残せるように道筋をつけて行きたいと思います。

具体的な行動指針として第１グループ内に於けるマイロータリーの登録率向上支援、全クラブのクラブ優秀賞の獲得支援、会長幹事会におけるテーマ設定と進捗確認、衛星クラブやインターアクトクラブの新設支援、そしてIMの充実開催を掲げて行動して行きたいと考えています。１年間、皆さんのご協力とご支援をよろしくお願い申し上げます。

第2グループ　ガバナー補佐

大坪 彰治（門司西RC）

沢山のロータリアンとの交流を楽しもう

第２グループガバナー補佐を拝命致しました、門司西ロータリークラブの大坪彰治です。今期で入会は19年目で、職業分類は「医療ガスの販売」です。

私たちのクラブは、単なる趣味の集まりではなく、みんなが集まり、互いに刺激を受け合いながら成長していける場所です。そのためには、メンバー同士の交流をより一層深めていくことが不可欠だと考えています。そのため、今期の第２グループのテーマは、「沢山のロータリアンとの交流を楽しもう」としました。

このテーマを実現していくために、もっと「顔を合わせる」「話す機会を増やす」「お互いの価値観や考えを尊重し合う」といった取り組みを強化していきたいと考えています。

具体的には、まず例会に参加し、グループ各クラブとの合同事業を行い、ロータリアン同士の親交・絆を深めていく必要があります。これからの活動が、私たち一人一人にとって有意義で充実したものとなるよう、全力で取り組んでいきたいと考えています。

最後に、全員が楽しんで活動できるように協力し合い、良いクラブ活動を作っていきましょう、今後ともよろしくお願い致します。

第3グループ　ガバナー補佐

大林 清幸（八幡西RC）

各クラブが力を合わせ
独自の活動を継続しよう

第３グループガバナー補佐を拝命いたしました、八幡西ロータリークラブの大林清幸です。

本年度の地区では「少しの成長から始まります!」をスローガンに掲げ、クラブの活性化と持続可能な成長を目指すとされました。このメッセージを受け、第３グループもガバナーメッセージに応えて各クラブ会員が力を合わせ地域に根ざした独自の活動を継続していくよう手を取り合っていきたいと思っております。

皆さまのご協力を賜りながら、ガバナー補佐として全力を尽くす所存です。

この一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

第4グループ　ガバナー補佐

今村 次美（太宰府RC）

楽しいロータリー

この度、第４グループのガバナー補佐を拝命いたしました、太宰府ロータリークラブ所属の今村 次美と申します。1年間どうぞよろしくお願いいたします。

今年度、濱野良彦ガバナーは「少しの成長から始まります」との地区メッセージを掲げられ、ロータリーのビジョン・行動計画を示されました。第４グループは伝統も地域性も様々で対馬、太宰府、宗像と福岡市内の７クラブで構成されており、それぞれが様々な特色をもち、活気のあるクラブ運営をされております。

各クラブの活動がより一層活気を持ち、未来へ続くように私も微力ながら尽力いたします。会員の皆様が「楽しいロータリー」を少しでも感じていただけるような環境づくりを目指して参ります。

第４グループの会長・幹事の皆様のご理解とご協力を何卒、よろしくお願いいたします。

第5グループ　ガバナー補佐

森 陽一（福岡北RC）

身の丈に合った活動をしましょう

今年からRI会長のテーマはなくなり、メッセージとして「良いことのために手を取りあおう」、濱野ガバナーはメインメッセージとして「少しの成長から始まります」サブメッセージは「1.01で成長、0.99で衰退」と強く言われました。ロータリークラブが誕生して1世紀が過ぎ、次の1世紀に向け前進するためにも「温故知新」の精神を重視し、ロータリーの原理を学び、そこから新しい時代に応じた考えや知識を学びつつ、変化する社会のニーズに対応する人づくりこそ、ロータリー運動そのものであり社会に貢献するための重要な考えであります。ロータリーの楽しさを知り、身の丈にあった奉仕活動をおこない、会員同士の友情を育み、「ロータリーを辞める理由がない」「ロータリーに入会したい」と言わしめる楽しいクラブづくりの一助となれれば幸いです。1年間の任期を完遂するにはグループ内ロータリアンの皆様の力添えが必要となります。皆様のご尽力をお願み申し上げます。

第6グループ　ガバナー補佐

鴛渕 雅男（甘木RC）

奉仕活動を通じて ロータリーの魅力を再認識する

濱野ガバナー年度の第6グループガバナー補佐を拝命致しました甘木ロータリークラブの鴛渕雅男でございます。ロータリー歴は30年です。

さて、本年度RI会長メッセージは、「よいことのために手を取りあおう」、これを受けて濱野ガバナーは地区メッセージを「少しの成長から始まります」「1.01で成長、0.99で衰退」とされました。濱野ガバナーは地区及びクラブの全てのロータリー活動や運営について「少しの成長から始まる」という事を基本理念として行動する事がロータリーを更に成長させる事に繋がっていくと言われています。

私は第6グループ、8クラブの皆様と共に濱野ガバナーの地区メッセージを共有して、各クラブが各種の奉仕活動を継続的に実施し、ロータリーの魅力を再認識することを推進したいと思っています。そのため地区とクラブの活動が円滑に行われるようにガバナー補佐としての役割を果たす所存でございます。

第6グループの各クラブ会友の皆様のご協力、ご支援を心よりお願い申し上げます。

第7グループ　ガバナー補佐

安元 大介（大牟田RC）

少しの成長で
楽しいロータリーライフを！

この度、2025-26年度 第7グループガバナー補佐を仰せつかりました大牟田ロータリークラブの安元大介と申します。

第7グループには7つのロータリークラブがありますが、その中で会員減少に苦慮されておられるクラブが半数以上あります。しかし、既に色々な取り組みをされているお話をPETSでのグループディスカッションの中でお聞きし、私もたいへん勉強になりました。

今後の第7グループの取組としては、会員増強や定着等、会員基盤の安定のための方策をグループ内会長・幹事の皆様と意見交換をしながら良いものを作っていけたらと思っています。そして、各クラブの中長期の計画についてもその中でお互いの情報交換ができたらと思っています。本年度のガバナーメッセージにある「少しの成長」を基に、「少しの成長で楽しいロータリーライフを！」を目指していこうと思います。

一年間どうぞよろしくお願いいたします。

ラーニング委員会　委員長

島 信英（久留米東RC）

ラーニング委員長就任に際して

濱野良彦ガバナーのご指名により当ラーニング委員会委員長を拝命しました島信英です。

当委員会は発足3年目を迎えました。その前は地区研修委員会でしたが、役割も大きく変わりましたし、皆様の理解も進んでいないので、改めて以下に説明します。メンバーは各部門の地区委員会委員長経験者もしくは現役地区委員長の皆さんという強力なメンバーにより構成されています。

当委員会の責務は濱野良彦ガバナーが、クラブの皆さん向けに行う研修を地区委員会と協力して支援することとされており、各地区委員会事業の効果的かつ効率的な実施のための支援やガバナー及びガバナーエレクトが招集する会議、研修の企画立案を行います。

濱野良彦ガバナーは、今年度2700地区のメッセージを「少しの成長から始まります！-1.01で成長、0.99で衰退」とされました。地区の少しの成長が各クラブや会員の皆様の力を増強することになるとされました。

私たちラーニング委員会はメンバー各人が成長し、各クラブや会員の皆様の力が発揮できるようにサポートして参りますので、どうぞよろしくお願いします。

戦略計画推進委員会　委員長

中島 伸一郎（小倉南RC）

戦略計画推進委員長就任にあたって

2025-26年度戦略計画推進委員長を拝命した中島でございます。戦略計画推進委員会は戦略計画委員会の下部組織でございまして、戦略計画委員会の立案された物をいかに効率よく各クラブに実行していただくか戦術的なものを検討する委員会であります。

現在ロータリークラブの運営は3 Year Rolling Goalsにおいて目標設定がなされています、3年計画をいかに次期年度にバトンタッチしていくか。当年度会長、次年度会長、直前会長のお三方はぜひ委員会のメンバーになっていただき、現状の把握と未来に向かって何をなすべきかを検討していただければ幸いかと思います。地区の運営案件について問題が出れば長期的戦略の視点において委員会を開催していくことになると思いますので皆様のご協力宜しくお願いいたします。

RLI委員会　委員長

篠原 隆好（福岡城南RC）

RLIを学びクラブ活性化をはかろう！

RLI委員会委員長の篠原隆好です。RLIとはロータリーリーダーシップ研究会のことで、ロータリーのリーダーを育てる教育を通じてロータリーを強化することを使命とする他、地区合同の草の根開発プログラムです。

ロータリーの基本は変化しないが近年、ロータリーが変わったかのように取りざたされていますが本質は変わらず、世の中の変化に対応し進化しています。

強いクラブを作るためにRLI研修会は良いラーニングの機会といえるでしょう。

我が第2700地区ではRLI研修会受講者は5年で700名を超え、日本国内でも注目を集めるエリアとなっております。ファシリテーションを通じて自クラブの活性化を目指しましょう。

受講者からは大変良い評価をいただいております。ロータリー歴の浅い会員の方々の登録も増えております。皆様お待ちしております。

危機管理委員会　委員長

豊瀬 敦（行橋RC）

安心してクラブ運営ができる環境の構築

本年度、地区危機管理委員長を拝命しました豊瀬と申します。昨年度に引き続き地区の危機管理委員長を務めることとなりました。今年度も、引き続き地区の皆さまが安心して自クラブの運営ができる環境を構築できるよう、クラブ幹事様を対象とし、クラブの危機管理について考え、危機を未然に防ぐことのできる力を養うセミナーの開催を目指します。

また、ロータリアンを取り巻く「ハラスメント」に関しまして、会員の皆さまと一緒になって考え、理解を深めていき、クラブ内で発生するかもしれないハラスメントを一つでも多く未然に防げるよう、情報発信を実施してまいります。

健全なクラブには、健全な会員が集まり、既存会員の皆さま、新入会員の皆さまにとっても居心地の良いクラブとなり、会員の定着及び増強へと繋がっていくのではないでしょうか。今年度もよろしくお願いします。

会員増強委員会　委員長

鈴木 公利（苅田RC）

インパクトのある奉仕プロジェクトを通じてロータリーの認知度・理解度を高める

ロータリーの1番の財産はクラブの皆さんです。その財産を増やすためのクラブの会員基盤（会員規模、クラブ運営力）の向上には、よりインパクトのある奉仕プロジェクトを通して、地域社会に広くロータリーの認知度と理解度を高めることが不可欠です。私たちロータリアンが、あらゆる機会を通してより多くの人々に、ロータリーの扉を開き、多様性と公平さを兼ね備えたインクルージブな組織であることを発信し続けることが、会員基盤の向上に繋がります。

濱野ガバナーは、今年度の重点項目に、会員増強を掲げられ、ロータリークラブの一番の価値はその会員にあると高らかに宣言されました。

これを踏まえ、7月に開催される、地区ラーラング委員会主管の『クラブ活性化セミナー』にて、クラブ運営支援、広報・公共イメージ向上部門、ロータリー財団の各委員会とともに、会員基盤の向上に結びつく活動について、ご紹介させて頂きますので、是非ご参加をお願いします。

また今年度も『オープンロータリー（例会）』を地区全体に展開できるよう、ご支援をして参りますので、当委員会の活動にご理解を賜りますようお願い致します。

クラブ運営支援委員会　委員長

吉行 亮二（小倉南RC）

「3年間の目標（3-Year Rolling Goals）」でクラブの活性化を！

クラブ運営支援委員会は、クラブがより一層「元気なクラブ」へと成長するための支援を行う委員会です。野﨑年度に導入された「3年間の目標（3-Year Rolling Goals）」は、My Rotaryの機能強化と相まって、単年度制から中長期的視点への転換を示しています。さらに、濱野年度からのRI会長テーマの廃止とメッセージ制への移行は、ロータリーが継続的かつ戦略的な活動を重視していることの象徴といえるでしょう。

デ・カマルゴRI会長は、一人ひとりの会員とそのつながりの重要性を強調しています。変化の激しい時代において、理念を守りつつ柔軟に対応していく姿勢が求められています。当委員会では、各グループに委員を配置し、クラブ運営に関するご相談や支援に随時対応しております。どうぞお気軽にお声がけください。

ロータリーフェローズ2700委員会　委員長

峯浦 元博（八幡RC）

委員長就任にあたって

ロータリアンの皆さんロータリーフェローズ2700地区委員長を昨年度より引き続き拝命致しました峯浦です。

フェローズの活動内容についてなかなか各クラブの皆さんにはお伝え出来ないのが残念ですが、具体的には各クラブで携わられている青少年奉仕活動（インターアクト・RYLA・青少年交換留学生）や国際奉仕活動（米山奨学生・財団留学生）そしてロータアクト等の事業参加者に事業終了後もロータリーとの関りを継続してもらう場を設けロータリーへの道を開いていこうということを目的としています。近年各グループで衛星クラブも誕生しその入り口も大きくなってきている気がいたします。

私もこの活動に携わり模索しながら数年間は上記事業参加者を大きくフェローズとして取りまとめようと動いてまいりましたが、コロナの影響もあり中々拡大・活動の広がりが難しい状況が続きました。そこで本年度より複数年の長期計画で各事業毎にフェローズを立ち上げその集合体としてのロータリーフェローズ2700を作り上げていきたいと思っております。

今後ともフェローズ活動の趣旨をご理解いただきご協力のほどよろしくお願いいたします。

ロータリー情報委員会　委員長

大賀 茂功（大牟田RC）

2025年規定審議会変更点の報告とラーニングの取り組み

2025年規定審議会は採決を終え閉会しました。今回は86件の立法案が提出され、31件が採択されています。クラブ運営に直接関係する標準ロータリークラブ定款に関する採択は3件、国際ロータリー定款は1件、国際ロータリー細則は28件であります。6月に決定報告書が公表され日本語版もマイ・ロータリーに掲載されダウンロードできます。委員会としては、クラブやRIの動向として知っておくべき変更点について、2022年版との対比表を作成し、クラブの皆さまに報告します。また、決定報告書の巻末に記載されている採択された立法案に対する反対表明の提出方法についても説明し案内いたします。

11月には毎年恒例のロータリー情報委員会研修会を開催します。参加される皆さまに、お役に立つ情報を提供しますので、ご期待ください。今回の規定審議会で採択された研修（トレーニング）から学習（ラーニング）への名称変更を考慮して、卓話において一方向に説明し聞く方式から、例えばクイズ形式にして回答しながらロータリーについて学習する方法も始めております。卓話依頼も承っておりますので、ご活用ください。

120年の歴史を持つロータリーは時代に対応しながら絶えず変化しています。しかしロータリーの原点である奉仕する人を育てていく団体であることには変わりありません。

ロータリー情報委員会はこれからもクラブの皆さまに様々な角度から情報を提供していきます。今年度もどうぞよろしくお願い申し上げます。

広報公共イメージ委員会　委員長

矢野 亮介（福岡東RC）

継続は力なり

今年度より第2700地区、広報・公共イメージ委員会の委員長の任を仰せつかりました矢野亮介と申します。第4グループ福岡東ロータリークラブより出向させて頂いております。地区委員歴4年、昨年度まで副委員長を務めておりました。

前任の細川委員長からのバトンを受け、今期より委員長を務めるにあたり、一番大切にしていくのは「継続性」です。

ロータリーの公共イメージを向上させていくのは一朝一夕にはいきません、繰り返し継続し、ブレずにやり続けた結果にしか成果は付いてこないと思います。

単年度での成果に目が向きがちですが、クラブを超えたロータリーの成長、発展に貢献するのが地区委員会の定めであると私は考えます。

ロータリアンの仲間に向けた留まらず、広く一般に向けた発信も強化して参ります。そして何より、我々委員会の活動が継続性を持って進んでいけるような、「仕組み作り」の1年にします。今年度、宜しくお願い致します。

DX推進委員会　委員長

田村 志朗（福岡東RC）

人と人を繋ぐDX

国際ロータリー第2700地区の皆様には、日頃よりロータリーの諸活動に格別のご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。

さて、このたび2025-26年度のDX推進委員会委員長を拝命いたしました福岡東RCの田村志朗です。

ロータリーにおけるDXとは、単なるIT化にとどまらず、会員同士の繋がりや奉仕活動を一層深め、クラブの活性化を促すための重要な手段と考えております。

本年度もデジタルツールを効果的に活用した情報共有やコミュニケーションの効率化を図り、その一環としてマイロータリーの登録率向上と活用促進にも積極的に取り組んでまいります。これにより地区内各クラブの活動がより円滑で充実したものとなるよう努めます。

皆様のご意見を積極的に取り入れながら、「人と人を繋ぐDX」を推進し、持続可能で魅力的なロータリーの未来を共に築いてまいりたいと思います。一年間、どうぞよろしくお願い申し上げます。

国際奉仕委員会　委員長

白川 勇一（壱岐RC）

「超我の奉仕」の精神を体現する

2025-26年度、国際奉仕委員長を引き続き拝命いたしました。再びこの大役をお引き受けするにあたり、身の引き締まる思いでございます。

国際奉仕は、ロータリーの理念「超我の奉仕」の精神を体現する、重要な活動です。私たちクラブが世界のニーズに目を向け、持続可能で意義ある支援を行うには、現地の方々との信頼関係を築き、相互理解を深めることが不可欠です。

また、本年度は国際大会への参加促進も重要な柱と捉え、会員の皆様に積極的なご参加を呼びかけてまいります。異文化交流を通じて奉仕の原点を再確認し、クラブ活動に新たな刺激とインスピレーションをもたらす機会となると信じております。

世界とつながる活動を通じて、仲間と共に学び合い、真の国際理解と平和に貢献できる一年にしたいと考えております。何卒、皆様のご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

職業奉仕委員会　委員長

榎本 満秀（小倉東RC）

さらなる親睦を‼

国際ロータリー第2700地区の皆様、このたび地区職業奉仕委員会委員長を拝命いたしました、小倉東ロータリークラブの榎本満秀です。

ロータリー活動においては、会員の皆様との連携が何より大切だと考えております。今期は地区内のクラブ間の交流促進を通じて、友情と協調を深め、さらなる親睦を図ってまいりたいと存じます。

また、新しい会員の皆様にもロータリーの素晴らしさを実感していただき、充実したクラブ活動が展開できるよう努めてまいります。地域社会とのつながりを深め、社会奉仕活動がより実りあるものとなりますよう、皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

一年間、皆様とともに充実したロータリー活動が行えますよう、全力で取り組んでまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

社会奉仕委員会　委員長

許斐 牛太（宗像RC）

持続的な奉仕活動に向けた、積極的なサポートを

この度、2025-26年度も昨年度に引き続き地区社会奉仕委員長を務めさせていただくことになりました、宗像ロータリークラブ所属の許斐牛太です。

本年度も、地区社会奉仕委員会では、各クラブが長期的な視点を持ち、地域社会の重要な課題に焦点を当てた上で、クラブ内で十分な合意形成を図りながら、地域をより良くするための持続可能な奉仕活動を積極的に推進できるよう、精一杯サポートしてまいります。

環境をテーマとした「豊かな自然プロジェクト10」補助金は、おかげさまで本年度3年目を迎えます。ロータリーの裾野をさらに広げるため、昨年度より参加要件としております20%以上の市民参加を本年度も継続し、より一層充実した内容で実施してまいります。

また、各クラブの社会奉仕活動に関するノウハウにつきましては、各グループごとに社会奉仕委員長会議を開催し、各クラブの皆様へ共有させていただきます。

さらに、社会奉仕への理解をより一層深めていただくため、ご要望に応じて各クラブの例会へお伺いし、「出前卓話」も提供させていただきます。ご希望の際はお気軽にお申し付けください。

一年間どうぞよろしくお願い申し上げます。

青少年奉仕委員会　委員長

山本 啓之（若松中央RC）

青少年の活動を活発化

2025-26年度の青少年奉仕委員長を拝命しました、若松中央ロータリークラブ所属の山本です。今年度は『インターアクト委員会』『RYLA青少年育成委員会』『国際青少年交換委員会』とのさらなる連携を深め3委員会合同の活動が出来るよう進めてまいります。

また、「ロータリーフェローズ2700委員会」「危機管理委員会」をはじめとする地区のあらゆる委員会と連携し青少年の活動を活発化してまいります。青少年奉仕には、時間と労力が多くかかります。成果を感じるのは随分先になるかもしれません。しかしながら我々ロータリーに次代を担う若者を育てることは欠かすことのできないプログラムです。

2026年5月30・31日には、第29回全国青少年交換福岡会議を開催します。この会議に第2700地区のロータリアンが一人でも多く参加して頂き、成功するよう青少年奉仕部門一丸となってサポート・支援を行います。

1年間宜しくお願いします。

インターアクト委員会　委員長

狩野 博司（福岡東令和あけぼのRSC）

深い友情とリーダーシップを育む

この度、第2700地区のインターアクト委員長を務めます狩野博司です。

インターアクトは、単なる活動ではなく、「人生の部活」です。何事も一生懸命取り組めば、自分でも想像しなかった力が身につきます。そして仲間と共に汗を流すことで、深い友情とリーダーシップを育むことができます。

ぜひ、自校や他校との交流を通じて、一生付き合える仲間との絆を作ってください。この一年が、皆さんの人生を豊かにする特別な時間になることを願っています。

RYLA・青少年育成委員会　委員長

中松 大和（大牟田RC）

Rotary Youth Leadership Awards

前年度に引き続きRYLA・青少年育成委員長を拝命しました大牟田ロータリークラブ所属の中松大和と申します。

さて、RYLAとは、Rotary Youth Leadership Awardsの頭文字で「ロータリー青少年指導者養成プログラムと訳されています。つまり、地域における将来のリーダーを養成することを目的としています。

今年度はコミュニケーション能力の向上・仕事へのモチベーションアップを目的に、グループワークを通じて次世代のリーダーが考えるべき課題について議論を深める内容を予定しております。

このセミナーに参加していただくことで異業種に携わる若者同士が触れ合い、様々な体験を通してリーダーシップを涵養できるような内容にすべく、またライラの種をまき続ける為、委員会メンバー全員で活動してまいります。

また、ロータリアンの皆様方におかれましては、是非とも来年開催されるRYLAセミナーにご登録いただき、当地区の若者が生き生きと活動する様子をご高覧いただけますと幸いです。どうか将来のリーダー養成のためご協力をお願いいたします。

地区ローターアクト委員会　共同委員長

中村 勇治
（福岡東南RC）

片山 亮輔
（福岡南RAC）

PIVOT（ピボット）

地区ローターアクト委員会共同委員長を拝命致しました、福岡東南RCの中村勇治、福岡南RACの片山亮輔と申します。昨年よりロータリーとローターアクトの地区委員会統合に伴い共同委員長となりました。2025-26年度の地区ローターアクト委員会の活動方針は「回転軸」を意味する英単語「PIVOT（ピボット）」としました。

ローターアクトを取り巻く環境は、大きな変革期にあります。大学を基盤とした新たなローターアクトクラブの誕生や、地区補助金が使用可能になったことなどプラスの変化がある一方、既存クラブからは会員数減少に伴いクラブ運営自体が困難であるといった悲痛な声も聞こえてきます。

このような時期にあたりクラブを滞りなく、迷いなく運営していくために「ローターアクトがどういった団体で、どのようなことができるのか」「この一年間で、何を成し遂げたいのか」といったローターアクトの立ち位置、目標を「活動の軸」に据えることが重要です。

ピボットはビジネスシーンにおいて、「視点を変える」「事業転換」といった意味でも使用されます。自分たちの活動軸を大切にしながらも、他クラブや他地区、ロータリーとの交流を通じて新たな視座を獲得するなど、アクト活動を通じて自分自身の人生にも還元できるような体験を提供できるよう、地区としても尽力致します。ロータリーとローターアクトの共同委員長の二人三脚で活動行ってまいりますので、皆様方のご指導ご鞭撻のほど宜しくお願い致します。

国際青少年交換委員会　委員長

田中 勝昭（大川RC）

国際相互理解と平和の推進を

2025-26年度国際青少年交換委員長を拝命しました大川ロータリークラブの田中勝昭です。日頃より青少年交換プログラムに対し御支援、御協力をいただきまして誠にありがとうございます。

このプログラムは参加しております高校生のみならず、この事業に携わる全ての方々が異文化に接することで国際相互理解、平和の推進を目的とする国際ロータリー公式プログラムの一つです。本年度は、派遣学生が7名、そして来日学生が6名になります。これまでと同様に子供たちの健康と安全を第一に考え、ホストファミリー、ホストクラブ、学校関係者、地域の皆様と共に協力して支えていきます。

また、本年度は、8名の留学生が帰ってまいります。彼らを含めたROTEXにも協力をいただき一年間の事業を行っていきたいと考えます。

最後に2026年5月全国青少年交換研究会・福岡会議の開催が決まっておりますので、委員会内でしっかり内容を共有し、協力していきたく考えます。多くの皆様にお願いすることもあると思いますが宜しくお願い申し上げます。

ロータリー財団委員会　委員長

中村 光（宗像RC）

奉仕プロジェクトを資金面で補助

地区ロータリー財団委員会 委員長を務めております中村光（宗像ロータリークラブ所属）でございます。今年度で4年目の委員長任期となり、引き続き地区内の財団活動の推進および各クラブの事業支援に尽力してまいりますので、どうぞよろしくお願い申し上げます。

日頃より、ロータリー財団の活動に深いご理解とご支援を賜り、心より感謝申し上げます。皆様からのご寄付は、地域や世界中で展開される奉仕プロジェクトやポリオ根絶活動などに活かされております。

また、クラブによる補助金申請を通じて、地域に根ざした奉仕活動への支援も可能です。補助金の申請方法や活用事例については、年2回開催される「地区ロータリー財団セミナー」にて詳しくご案内しておりますので、ぜひご参加ください。

本年度、2700地区のロータリー財団寄付目標は以下の通りです。

•年次基金：150ドル／人　•ポリオ・プラス：30ドル／人　•合計：180ドル／人

ロータリー財団の理念と意義をご理解いただき、引き続き温かいご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

米山記念奨学委員会　委員長

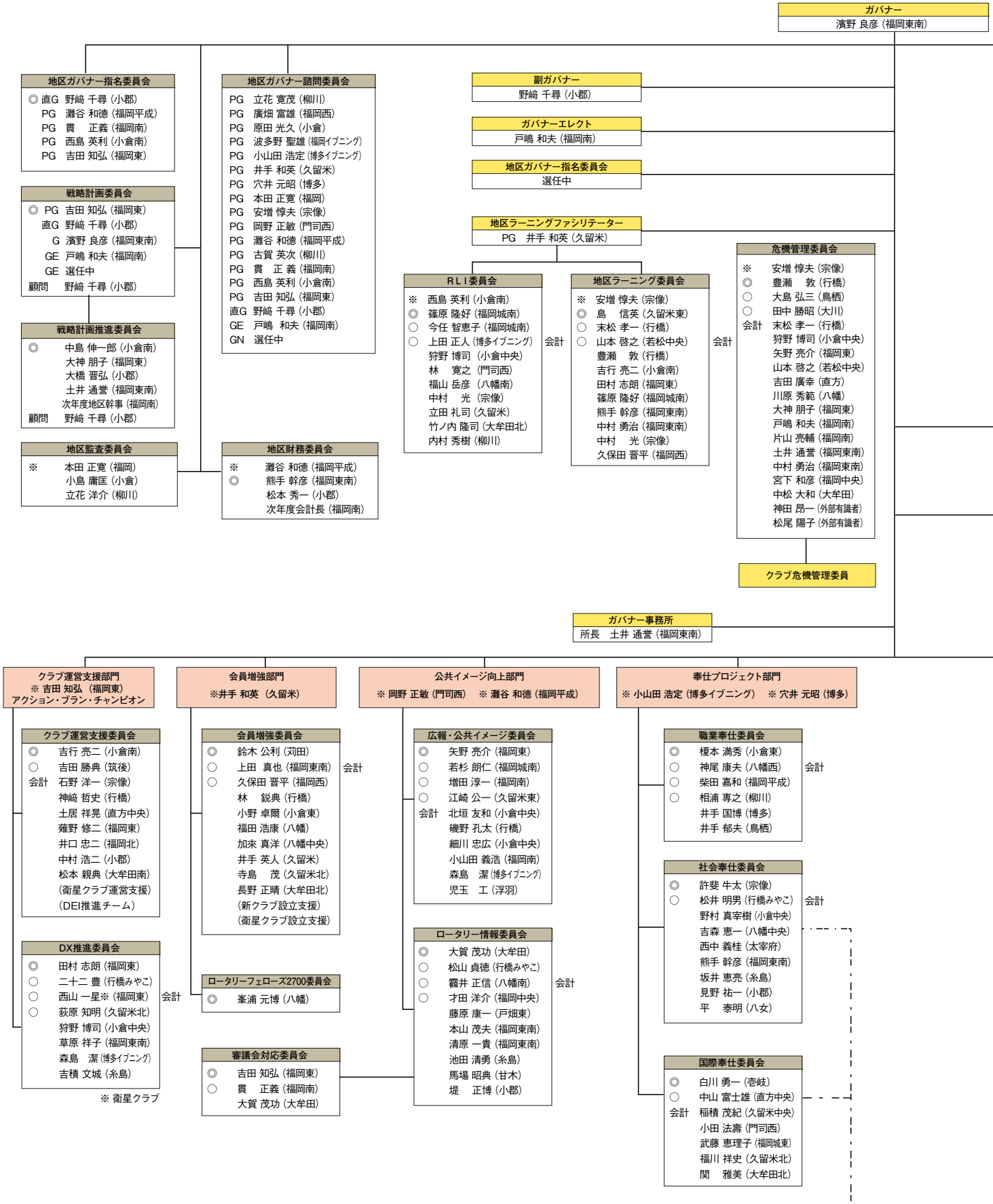
吉田 廣幸（直方RC）

米山記念奨学委員会委員長就任にあたって

いよいよ濱野良彦ガバナー期がスタートしました。私も地区米山記念奨学委員会に携わり丁度10年目で委員長最終年となります。一生懸命取組んで参りますので何卒よろしくお願い致します。

さて、米山記念奨学事業は、1952年東京RCが米山基金を構想立案して以降既に73年が経過し、今では公益財団法人として３４地区全地区での取り組みに発展している日本独自の奨学事業です。優秀な奨学生を選び、世話クラブ・カウンセラーのご協力のもとで日本の良き理解者に育て、親日家として世界の舞台に羽ばたかせ、日本と世界との懸け橋になって頂くことがこの事業の大きな目的です。この事業のすばらしさを一人でも多くのロータリアンにご理解いただきたく、地区委員会総力の下で取り組んで行きたいと思います。米山月間をはじめ、卓話の依頼があればいつでも伺いますので、積極的に申し出て頂くと幸いです。私共地区委員会は、地区大会での奨学生の紹介、月信等で奨学生一人一人の紹介記事、カウンセラーセミナー、地区研修協議会部門別研修会、奨学生修了式等関係各位のご協力を頂きながら精力的に取り組んでおります。クラブ関係各位のご協力のもと、世話クラブ・カウンセラー制度という他には無い特色を持つ本制度により、ロータリー精神の理解・奉仕の精神の理解に繋がっているわけです。長年積み重ねてきた貴重な事業を、皆さんとともに支えてゆきたく、本事業への今後益々のご理解とご支援の程心よりお願い申し上げ、委員長就任のご挨拶と致します。

2025-26年度　RI第2700地区組織図



2025年6月23日 現在

クラブ名下の（ ）内は衛星クラブ

地区ガバナー補佐	クラブ名（60クラブ）										
第1グループ（6クラブ） 末松 孝一（行橋）	豊前	豊前西	苅田	田川	行橋 (COSMOS)	行橋みやこ					
第2グループ（11クラブ） 大坪 彰治（門司西）	小倉	小倉中央	小倉東	小倉南	小倉西	門司	門司西 (めかり)	戸畑	戸畑東	若松	若松中央
第3グループ（8クラブ） 大林 清幸（八幡西）	飯塚	直方	直方中央	遠賀	八幡	八幡中央	八幡南	八幡西			
第4グループ（10クラブ） 今村 次美（太宰府）	太宰府	福岡	福岡平成	福岡東 (令和あけぼの)	福岡城南	福岡南 (ファミリア)	福岡東南 (けやき)	博多イブニング (トワイライト)	宗像	対馬 (ちんぐ)	
第5グループ（10クラブ） 森 陽一（福岡北）	福岡中央 (エンジョイ)	福岡イブニング	福岡城西	福岡城東	福岡北	福岡西	博多	壱岐	壱岐中央	糸島	
第6グループ（8クラブ） 鷲渕 雅男（甘木）	甘木	久留米	久留米中央 (みらい)	久留米東	久留米北	小郡 (七夕)	鳥栖	浮羽			
第7グループ（7クラブ） 安元 大介（大牟田）	筑後	大川	大牟田	大牟田北	大牟田南	八女 (グリーン)	柳川				

ローターアクト委員会

※	野﨑 千尋（小郡）	
◎	中村 勇治（福岡東南）	
◎	片山 亮輔（福岡南）	RAC
○	寺下 良真（八幡）	
○	森　大樹（福岡中央）	RAC
会計	吉竹 加予子（福岡）	RAC
	釘宮 和也（小倉東）	
	大野 浩司（門司西）	
	西林 直樹（若松中央）	
	伊崎 大義（八幡）	RAC
	平井 秀文（福岡）	
	御厨 尚慧（福岡南）	
	八代　希（福岡南）	RAC
	田中 明子（福岡中央）	
	田中 亜美（福岡中央）	RAC
	武石 政太郎（福岡城西）	
	和田 修二（福岡西）	
	執行 英利（久留米）	
	西浦 千晴（久留米）	RAC
	石橋 輝喜（大牟田北）	
	未定	RAC

ローターアクトクラブ

地区大会実行委員会

◎	村瀬 廣記（福岡東南）
○	新納　洋（福岡東南）
○	中村 勇治（福岡東南）
事務局長	田中 浩（福岡東南）
	コ・ホスト　太宰府RC

国際大会推進委員会

◎	河内 美香（福岡東南）
○	ニック・サーズ（福岡東南）
	石川 哲也（福岡東南）
	深澤 良信（福岡東南）
	津上 賢治（福岡東南）
	菊池 克成（福岡東南）
	石川 龍之介（福岡東南）

※ロータリーの友 地区代表委員

地区副幹事

地区幹事	土井 通営（福岡東南）	地区会計長	熊手 幹彦（福岡東南）	
総務・資料	◎ 鬼倉 潔　○ 田中 浩　岡 弥生　本山 茂夫　山田 訓敬 ○ 末秋 聡　浦本 佑依　川原 洋　山下 未笑			
会議	◎ 曽屋 仁司　植木 善勝　清原 一貴　西 洋一　山口 武啓 ○ 草原 祥子　奥山 薫　鈴木 重幸　野条 直樹 亀井 みゆき　筒丸 貴行　畑中 敬史			
月信	◎ 上田 真也※　草原 祥子　原田 実樹宜　石川 龍之介　清原 一貴			
公式訪問	◎ 石川 哲也　安藤 直樹　磯本 昌章 ○ 白水 ルリ子　池内 比呂子　松下 耕三			

青少年奉仕部門
※ 原田 光久（小倉）　※ 安増 惇夫（宗像）

青少年奉仕委員会

◎	山本 啓之（若松中央）	
○	川崎 和子（久留米北）	竹田 存孝（福岡城西）
会計	三島 靖男（八幡西）	大島 弘三（鳥栖）

インターアクト委員会

◎	狩野 博司（小倉中央）	
○	桑島 清太郎（小倉東）	網田 珠美（小倉中央）
○	三島 靖男（八幡西）	坂本 健一（直方中央）
○	青池 美和（福岡東）	古村 陽樹（八幡中央）
○	津福 宣彰（福岡南）	溝江 典江（福岡東）
会計	八島 英孝（福岡南）	佐藤 賢吾（博多イブニング）
	宮脇　麗絵（豊前）	永田　充（福岡西）
	原　俊行（行橋）	下條 妙子（壱岐）
	豊瀬　敦（行橋）	池見 智幸（久留米東）
	城　健一郎（小倉）	横尾 和麿（鳥栖）

RYLA・青少年育成委員会

◎	中松 大和（大牟田）	
○	竹田 存孝（福岡城西）	原 奈緒美（福岡城南）
会計	牛島 純一（久留米北）	藤﨑 貴介（久留米東）
	井上 真通（戸畑東）	内野 陽介（久留米北）
	西　智弘（遠賀）	城﨑 優子（大牟田）

国際青少年交換委員会

◎	田中 勝昭（大川）	
○	清家 政彦（福岡城西）	永島 藤吾（福岡東）
会計	江藤 浩平（大牟田）	藤　眞臣（福岡西）
	渡邊　剛（苅田）	河上 定嗣（糸島）
	中川 珠惠（行橋）	野田 弘喜（小郡）
	東　龍児（太宰府）	大島 弘三（鳥栖）
シュードル・ニコラ（福岡）		竹ノ内 隆司（大牟田北）
	大楠 正子（福岡平成）	冨山 貴史（大牟田北）
	福沢 文治（福岡平成）	森田 光哉（大牟田北）

ロータリー財団部門
貿　正義（福岡南）

ロータリー財団委員会

◎	中村　光（宗像）	
○	村上 哲二（行橋みやこ）	○ 森永 幸次郎（福岡城南）
○	川添 廣志（太宰府）	○ 岩崎 員久（宗像）
○	諫山 佳恵（福岡平成）	

（地区補助金・グローバル補助金チーム）

◎	村上 哲二（行橋みやこ）	諫山 佳恵　（福岡平成）
	石川 昇平（田川）	森永 幸次郎（福岡城南）
	藤原 妃呂（行橋みやこ）	本江 嘉将　（福岡南）
	松本　篤（小倉）	岩崎 員久　（宗像）
	村里　淳（小倉中央）	粥川 昌洋　（福岡城西）
	吉行 亮二（小倉南）	川鍋 孝正　（福岡城西）
	松尾　朋（飯塚）	稗島 大督　（久留米北）
	右田 和暉（遠賀）	伊賀上 政之（小郡）
	川添 廣志（太宰府）	堤　峰敏　（大牟田北）

（ポリオプラスチーム）

◎	森永 幸次郎（福岡城南）	
	石川 昇平　（田川）	松本　篤　（小倉）
	藤原 妃呂　（行橋みやこ）	本江 嘉将　（福岡南）

（奨学金・平和フェローチーム）

◎	川添 廣志　（太宰府）	伊賀上 政之（小郡）
	粥川 昌洋　（福岡城西）	堤　峰敏（大牟田北）

（資金・補助金管理・奉仕プロジェクトチーム）

◎	岩崎 員久　（宗像）	吉行 亮二　（小倉南）
	村里　淳　（小倉中央）	右田 和暉　（遠賀）

（寄付推進・年次基金チーム）

◎	川鍋 孝正　（福岡城西）	諫山 佳恵（福岡平成）
	松尾　朋　（飯塚）	稗島 大督（久留米北）

平松 朋子（奨学生OB）

会計

米山記念奨学部門
※ 吉田 知弘（福岡東）

米山記念奨学委員会

◎	吉田 廣幸（直方）	
○	柳井 慎己（小倉南）	
○	尾畑 和隆（宗像）	
○	富永 孝太朗（久留米東）	
	増田 雄一（小倉）	
	石田 之茂（行橋みやこ）	
	楠　智道（直方）	
	廣田 育美（福岡東）	
	東　重樹（福岡城南）	
	忍田 武人（福岡南）	
	内田 良夫（福岡城西）	
	島　信英（久留米東）	
	柳　茂（小郡）	
	橋本 美代子（鳥栖）	
	原口　勉（大牟田南）	

凡　例
※ カウンセラー
◎ 委員長
○ 副委員長
会長　会計担当

2025-26年度　RI第2700地区　年間行事予定表

	項　目	7月	8月	9月	10月	11月
RI行事	月間・週間・記念日	母子の健康月間	会員増強・新クラブ結成推進月間	基本的教育と識字率向上月間 ロータリーの友月間	地域社会の経済発展月間 米山月間 1～7：米山週間 6～12：R学友参加推進週間 24：世界ポリオデー	ロータリー財団月間 5：世界インターアクトデー 3～9：世界インターアクト週間
	国際大会・国際協議会 他					
国内行事	会議・研究会 他	1：第1回 ガバナー会、ガバナー・元・次期ガバナー懇談会、ロータリーの友合同会議、代表議員協議会 6：全国青少年交換委員長会議（東京） 13：公共イメージ向上セミナー 25：RIJYEM理事会 26：RI日本支部総会・研修会	3：第9回 全国RA合同会議 24：RIJYEM社員総会	7：第5回全国RYLA委員長会議 8～9：GEラーニングセミナー 10：地区ラーニングファシリテーターのためのセミナー	5：第14回危機管理委員長会議	17：ロータリー財団地域セミナー 18：第2回 ガバナー会、第2回 GEラーニングセミナー、GNラーニングセミナー、他 19～20：第54回 ロータリー研究会 21：第2回 地区リーダー危機管理セミナー
地区内行事	ガバナー関係	29：第1回 ガバナー諮問委員会 新・旧ガバナー慰労・激励会	6：地区財務委員会	第2回 ガバナー諮問委員会 公式訪問		第3回 ガバナー諮問委員会 ガバナーエレクトご夫妻壮行会 次年度ガバナー補佐会議
	地区大会 地区研修・協議会 クラブ会長エレクト研修セミナー IM、他	26：クラブ活性化セミナー	23：危機管理セミナー			25：衛星クラブ議長・幹事会 ロータリー情報委員会研修会
	委員会関係	8：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 10：第1回 社会奉仕委員会 ラーニング委員会 23：職業奉仕委員会 26：第1回 危機管理委員会 27：RLI 研修（Part Ⅰ） 広報・公共イメージ委員会	5：クラブ運営支援委員会 7：ラーニング委員会 12：DX推進委員会 17：RLI 研修（Part Ⅱ） 20：第2回 社会奉仕委員会 31：RLI 研修（Part Ⅲ） 広報・公共イメージ委員会	9：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 11：ラーニング委員会 25：職業奉仕委員会 広報・公共イメージ委員会 グループ別社会奉仕委員長会議	7：クラブ運営支援委員会 9：ラーニング委員会 14：DX推進委員会 16：青少年奉仕委員会 25：第2回 危機管理委員会 広報・公共イメージ委員会 グループ別社会奉仕委員長会議	1：RLI研修卒後コース 11：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 13：ラーニング委員会 19：第3回 社会奉仕委員会 26：職業奉仕委員会 広報・公共イメージ委員会 グループ別社会奉仕委員長会議
	会員増強	17：委員会		18：委員会	16：委員会	20：委員会
	インターアクト	2：委員会 27：年次大会	6：委員会 24：指導者講習会 合同例会（第4エリア）	3：委員会 合同例会（第5エリア）	1：委員会	5：委員会
	ローターアクト	5：第1回 地区役員会 第1回 会長幹事会（福岡市）		13：第1回 地区研修会 （北九州市）	31～11/3：台湾RA受入れ （3490地区）	1：合同ガバナー公式訪問例会 第2回 地区役員会
	RYLA・青少年育成					
	国際奉仕	2：委員会 第1グループ委員会	第2グループ委員会	第3グループ委員会 第4グループ委員会	第5グループ委員会	第6グループ委員会 第7グループ委員会
	国際青少年交換	12：キックオフ会議 25：RYE研究会福岡会議実行委員会 26：受入説明会　～次年度派遣候補生募集～	23～24：受入学生導入オリエンテーション（福岡県内）	20：次年度派遣候補生選考試験	18：オリエンテーション、帰国報告書 長崎平和学習	15～16：受入学生オリエンテーション 派遣候補生合宿
	ロータリー財団	17：委員会（補助金審査）	21：委員会（補助金審査）	4：委員会 6：地区補助金セミナー	9：委員会	20：委員会
	米山記念奨学	5：奨学生卓話研修会、茶話会		20：世話クラブカウンセラーセミナー	18～19：奨学生研修旅行 （宮崎）	
	クラブ周年式典			5：福岡東RC創立55周年		2：直方中央RC創立50周年
	『月信』	No.1、No.2発行	No.3発行	No.4発行	No.5発行	No.6発行

2025年6月24日 現在

12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
疾病予防と治療月間	職業奉仕月間	平和構築と紛争予防月間 23：ロータリー創立記念日、世界理解と平和の日	水と衛星月間 9～15：世界ローターアクト週間 13：ローターアクト創立記念日	母子の健康月間	青少年奉仕月間	ロータリー親睦活動月間
	11～15：国際協議会 （オーランド/フロリダ）				日台親善会議	13～17：国際大会 （台北/台湾）
7：第16回 青少年交換委員長会議	全国ローターアクト合同会議	15：第19回 RIJYEM理事会	8：第6回 RYLA委員長会議 第38回 全国RA研修会東京会議	11:第18回全国RYLA研究会(大分市) 26：第2回 ガバナーノミニー・ラニングセミナー 27～28：クラブ活性化セミナー2026 28：ガバナーノミニー・デジグネートセミナー	9～10：第13回 全国インターアクト研究会 29～31：第29回RYE研究会 福岡会議	第2回 地区リーダー向け危機管理セミナー
第3回 ガバナー諮問委員会 ガバナーエレクトご夫妻壮行会 次年度予算編成会議		第4回 ガバナー諮問委員会				
	24：第2グループIM 31：第3グループIM	7：第6グループＩM 14：第4グループ 21：第5グループＩM 28：第1グループＩM 地区チームラーニングセミナー	7～8：地区大会　ホスト：福岡東南（6：親睦ゴルフ大会） 会長エレクト・ラーニングセミナー（PELS） （ホスト：福岡南RC）	18：第7グループＩM	16：クラブ・リーダーシップ・ラーニングセミナー （ホスト：福岡南RC）	地区役職者会議
9：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 11：ラーニング委員会 13～14：RLIファシリテーター研修会 グループ別社会奉仕委員長会議 広報・公共イメージ委員会	8：ラーニング委員会 13：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 22：職業奉仕委員会 24：第3回 危機管理委員会 25：ＲＬＩ研修（PartⅠ） 29：青少年奉仕委員会 広報・公共イメージ委員会	8：ＲＬＩ研修（PartⅡ） 10：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 13：第4回 社会奉仕委員会 12：ラーニング委員会 広報・公共イメージ委員会	1：ＲＬＩ研修（PartⅢ） 10：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 12：ラーニング委員会 26：職業奉仕委員会 広報・公共イメージ委員会	9：ラーニング委員会 14：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 25：第4回 危機管理委員会 広報・公共イメージ委員会	14：ラーニング委員会 12：DX推進委員会 19：クラブ運営支援委員会 広報・公共イメージ委員会	9：クラブ運営支援委員会 DX推進委員会 11：ラーニング委員会 12：危機管理委員会（新・旧） 18：青少年奉仕委員会 広報・公共イメージ委員会
	15：委員会	19：委員会	19：委員会	17：委員会	21：委員会	18：委員会
6：クラブ委員長フォローアップ研修 13：委員会、合同例会（第4エリア）	25：委員会 国内研修オリエンテーション	4 ：委員会 22：国内研修オリエンテーション 合同例会（第1エリア）	1：委員会 20～22：インターアクト国内研修（鹿児島） 合同例会（第3エリア）	1：委員会	13：委員会 合同例会（第5エリア）	3：委員会
6：第2回 会長幹事会 （提唱ロータリー・RA委員会合同懇談会）		8：第2回 地区研修会		5：第3回 会長幹事会、 次期指導者研修会	台湾RA（3490地区）訪問	
					23～24：第42回 RYLAセミナー	
委員会			委員会			委員会
20：オリエンテーション＆ クリスマスパーティー	17：オリエンテーション	11：オリエンテーション スピーチコンテスト		オリエンテーション	29～31：青少年交換研究会	13：派遣学生壮行会 来日学生修了証書授与式
4：委員会	15：委員会 17：補助金セミナー	19：委員会 28：MOU提出締切	12：委員会	16：委員会	14：委員会 31：地区補助金申請締切	18：委員会 30：補助金最終報告書締切
6：面接官研修、委員会	10：新規奨学生面接審査会		15：学生修了式・歓送会	5：総合オリエンテーション		指定校推薦割当数決定会議
		7：福岡城東RC創立40周年	14：八幡RC創立70周年	4 ：苅田RC創立50周年 25：壱岐中央RC創立50周年 29：八幡中央RC創立50周年 浮羽RC創立55周年	13：宗像RC創立40周年 18：福岡西RC創立70周年	
No.7発行	No.8発行	No.9発行	No.10発行	No.11発行	No.12発行	No.13発行

2025-26年度　会長・幹事及び事務局一覧

（　）内は衛星クラブ名

	クラブ名	会長 （お名前敬称略）	幹事 （お名前敬称略）	郵便番号	クラブ住所	電話	FAX	メールアドレス
1	豊前	西村 幸太郎	中江　俊和	828-0021	豊前市大字八屋 2013-2 豊前商工会議所内	0979-83-2333	0979-83-2976	buzen-rc@2700rid.com
	豊前西	野﨑　倖嗣	川﨑　五郎	829-0301	築上郡築上町大字椎田 792-1	0930-56-3105	0930-31-7093	buzen-nishi@cap.bbiq.jp
	苅田	松本　聡	青木　政憲	800-0351	京都郡苅田町京町 2丁目 3-1	093-434-1488	093-434-6543	kanda-rc@f4.dion.ne.jp
	田川	野村　幸生	才田　裕士	826-0025	田川市大黒町 3-11 田川商工会議所内	0947-44-7526	0947-45-3955	tagawarc@crux.ocn.ne.jp
	行橋 （COSMOS）	末松　和典	養父　美和	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 2F	0930-22-4163	0930-22-7510	rotary@yukuhashi.org
	行橋みやこ	藤原　妃呂	原田　和博	824-0005	行橋市中央 1-9-50 行橋商工会議所別館 1F	0930-25-0655	0930-25-5700	info@ym-rotary.club
2	小倉	高山　定典	合馬　誠一	802-0001	北九州市小倉北区浅野 2-14-2 リーガロイヤルホル小倉 2F	093-531-1727	093-522-4333	kokura@2700rid.com
	小倉中央	松田　直子	溝尻　武則	802-0005	北九州市小倉北区堺町 1-2-16 十八銀行・第一生命共同ビル 3F	093-531-4015	093-531-1022	kchu@2700rid.com
	小倉東	天野　裕	下河　生昌	802-0001	北九州市小倉北区浅野 1-1-1 アミュプラザ 8F	093-512-6600	093-512-6688	ke@2700rid.com
	小倉南	渡辺　豊宏	畦地　羊一	802-0005	北九州市小倉北区堺町 1-2-16 十八銀行第一生命共同ビル 3F	093-531-1758	093-531-1022	ks1969@kokura-south-rc.com
	小倉西	山口　一已	藏園　徹	802-0005	北九州市小倉北区堺町 1-2-16 十八銀行第一生命共同ビル 3F	093-531-1221	093-531-1022	kw@2700rid.com
	門　司	大神　良彦	本村健一郎	801-0853	北九州市門司区東港町 4-67　3F	093-331-0373	093-331-0770	m-rc2700@moji-rc.jp
	門司西 （めかり）	大林　直幸	髙藤 元太郎	800-0024	北九州市門司区大里戸ノ上 1-6-15　辻ビル 101-1	093-372-2773	093-391-4530	mojiwest-rc@aqua.plala.or.jp
	戸　畑	三角　桂子	矢野　聖子	804-0082	北九州市戸畑区新池 1-10-16 ロイヤルプラザ 3 階	093-881-9853	093-881-9856	info@tobata-rc.gr.jp
	戸畑東	大岡　肇子	藤原　康一	804-0064	北九州市戸畑区沖台 2-14-1 ニュー戸畑ビル 1F	093-881-7700	093-871-8540	throtary@lily.ocn.ne.jp
	若　松	谷　洋平	原田　大輔	808-0034	北九州市若松区本町 2-3-23 チモトビル 2F	093-771-3825	093-771-3825	wakamatsu@2700rid.com
	若松中央	森重　文弘	山本　啓之	808-0034	北九州市若松区本町 2-3-23 チモトビル 2F	093-761-7675	093-761-7675	wakamatsu-chuo@2700rid.com
3	飯　塚	松隈　隆和	藤田　光司	820-0068	飯塚市片島 1-7-62 パドドゥ・ル・コトブキ内	0948-24-5111	0948-24-1160	iizuka-rc@giga.ocn.ne.jp
	直　方	藤田　和孝	戸倉　勇城	822-0017	直方市殿町 7-50 直方商工会議所 3F	0949-22-1091	0949-22-1090	noogata-rc@lilac.ocn.ne.jp
	直方中央	井上 惣一郎	坂本　健一	822-0017	直方市殿町 7-50 直方商工会議所　3F	0949-22-1091	0949-22-1090	chuo-rc@lilac.ocn.ne.jp
	遠　賀	福田　秀徳	亀岡　隆二	811-4215	遠賀郡岡垣町旭台 2丁目 10-1	093-283-4351	093-701-5574	kanri@onga-rc.com
	八　幡	小田　裕昭	髙増　勝利	805-8512	北九州市八幡東区平野 1-6-1 九州国際大学　1 号館　3F	093-671-3223	093-671-3274	rc-yahata@ams.odn.ne.jp
	八幡中央	土橋　卓也	吉森　恵一	805-0061	北九州市八幡東区西本町 1-1-1　千草ホテル内	093-663-3224	093-663-3225	rc-yahatachuou@bloom.ocn.ne.jp
	八幡南	内田　剛	市丸　皓士	806-0035	北九州市八幡西区東曲里町 3-1 ホテルクラウンパレス北九州内　952 号室	093-645-5820	093-645-6315	yminami@yminami-rc.org
	八幡西	村山　大成	安部　修司	805-0061	北九州市八幡東区西本町 1-1-1　千草ホテル内	093-681-0694	093-681-0984	rc-yahatanishi2700@themis.ocn.ne.jp
4	太宰府	井上　孫紹	三條　裕士	818-0058	筑紫野市湯町 1-20-1	092-928-0876	092-928-0876	dazaifu-rc@clock.ocn.ne.jp
	福　岡	本田　浩	藤井　章生	810-0041	福岡市中央区大名 2 丁目 6-60-3F 西鉄グランドホテル内	092-741-3806	092-752-5029	frc@khaki.plala.or.jp
	福岡平成	榊　宏昭	吉永　裕介	810-0004	福岡市中央区渡辺通 5-23-2-307	092-716-8091	092-716-8092	info@fukuoka-heisei.gr.jp
	福岡東 （令和あけぼの）	薙野　修二	新嶋　秀夫	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-17-23	092-482-1109	092-482-1105	fhrotary@aurora.ocn.ne.jp
	福岡城南	桝本　美穂	原　奈緒美	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-2 ホテルニューオータニ博多内	092-714-1224	092-734-5489	rc2700_fjrc@ybb.ne.jp

	クラブ名	会長 (お名前敬称略)	幹事 (お名前敬称略)	郵便番号	クラブ住所	電話	FAX	メールアドレス
4	福岡南 (ファミリア)	井浦　正之	忍田　武人	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-23-2 ホテルオークラ福岡 3F	092-262-1896	092-262-1897	fsrc-zimu@tempo.ocn.ne.jp
	福岡東南 (けやき)	石川　哲也	山下　未笑	812-0018	福岡市博多区住吉 1-2-82 グランドハイアット福岡 B2	092-283-8878	092-283-8871	ftonanrc@fukuoka-serc.org
	博多イブニング (トワイライト)	金子 弦一郎	古賀　亮徳	812-0012	福岡市博多区博多駅 中央街 7-8	092-292-7896	092-292-8016	hakata.evening-rc@titan.ocn.ne.jp
	宗　像	馬場　貞仁	深田　敦子	811-3405	宗像市須恵 1 丁目 4-1	0940-39-7120	0940-39-7121	info@munakata-rc.com
	対　馬 (ちんぐ)	松原　一征	岡山　磨里	817-0031	対馬市厳原町久田道 1661 対州海運ビル 2F	0920-52-5426	0920-52-5426	trc.2700@wind.ocn.ne.jp
5	福岡中央 (エンジョイ)	竹下　盛人	田中　明子	810-0041	福岡市中央区大名 2-6-60 西鉄グランドホテル 3 階	092-714-0305	092-714-0311	fukuoka-chuo-rc@wind.ocn.ne.jp
	福岡イブニング	渕上　徹彦	渡邊　郁夫	810-8650	福岡市中央区地行浜 2-2-3 ヒルトン福岡シーホーク 4 階	092-844-7808	092-844-7813	fukuoka-evening.rc@adagio.ocn.ne.jp
	福岡城西	髙木　忠博	長野　吉弘	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-2 ホテルオークラ福岡 4F	092-263-0620	092-263-0630	fu.josei-rc@tempo.ocn.ne.jp
	福岡城東	鷹尾　維教	池松　正剛	812-0011	福岡市博多区博多駅前 2-11-22 ライオンズマンション JOY 博多 503	092-474-4530	092-474-4545	fukujohtoh.rc@themis.ocn.ne.jp
	福岡北	相良　恒久	大野　太三	810-0004	福岡市中央区渡辺通 1-1-2 ホテルニューオータニ博多 5F	092-715-6660	092-715-6692	fnrc@lime.ocn.ne.jp
	福岡西	礒山　誠二	光山　敬一	812-0027	福岡市博多区下川端町 3-2 ホテルオークラ福岡 4F	092-263-1070	092-263-1071	info-rc@fukuoka-westrc.jp
	博　多	八板　英道	野田部 哲也	810-0001	福岡市中央区天神 1-16-1 毎日福岡会館 5F	092-781-7199	092-713-6636	info@hakata-rc.jp
	壱　岐	福山　達也	山川　幸良	811-5133	壱岐市郷ノ浦町本村触 523 NTT 壱岐ビル 4 階	0920-47-6778	0920-47-6778	office@iki-rc.org
	壱岐中央	山内　昭人	立石　　新	811-5133	壱岐市郷ノ浦町本村触 523 NTT 壱岐ビル 4 階	0920-47-6778	0920-47-6778	iki-ikichuou.rc6778@topaz.plala.or.jp
	糸　島	神代　圭一	渕上　俊英	819-1119	糸島市前原東三丁目 8 番 17 号	092-323-4521	092-324-2020	maerota@estate.ocn.ne.jp
6	甘　木	綾部　茂明	半田　裕一	828-0069	朝倉市来春 334-1-1F	0946-24-7515	0946-24-1866	office@amagi-rc.org
	久留米	藤島　多賢	堤　　孝雄	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2 階	0942-33-3860	0942-37-0800	rckurume@kumin.ne.jp
	久留米中央 (みらい)	上野　正成	秋山　知昭	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2F	0942-34-9777	0942-31-4500	chuo-rc@kumin.ne.jp
	久留米東	富永 孝太朗	堀江　桃子	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館　2 階	0942-34-5239	0942-36-1310	kurume.erc@gmail.com
	久留米北	稲益　一郎	眞木　啓樹	830-0022	久留米市城南町 15-5 久留米商工会館 2 階	0942-33-5333	0942-31-3025	kurumekitarc@ktarn.or.jp
	小　郡 (七夕)	浜崎　　恵	田篭　武彦	838-0144	小郡市祇園 2-4-7 立石ビル 1 階	0942-72-2538	0942-73-3051	ogori-rc@chic.ocn.ne.jp
	鳥　栖	増田　貴幸	菅　　栄一	841-0051	鳥栖市元町 1380-5 鳥栖商工会館内 2F	0942--85-0254	0942-85-0266	tosu-rc@deluxe.ocn.ne.jp
	浮　羽	古賀　公彦	江口　秀敏	839-1321	うきは市吉井町 347-1 うきは市総合福祉センター 2F	0943-75-2975	0943-76-3895	ukiharotary@juno.ocn.ne.jp
7	筑　後	照屋　千尋	福井　数男	833-0041	筑後市大字和泉 118-1	0942-52-6769	0942-52-6709	chikugo-rc@tempo.ocn.ne.jp
	大　川	増田　　茂	髙田　忠宜	831-0004	大川市榎津 734 土井ビル 2F	0944-87-4110	0944-87-4115	okawa-rc@orion.ocn.ne.jp
	大牟田	服部　　公	金森　信吾	836-0843	大牟田市不知火町 1 丁目 4-2 大牟田商工会館 2F	0944-57-7396	0944-57-7220	omuta-rc@aurora.ocn.ne.jp
	大牟田北	野田　宏明	石橋　輝喜	836-0843	大牟田市不知火町 1-4-2 商工会館 2F	0944-54-5871	0944-85-0805	omutakita_rc@yahoo.co.jp
	大牟田南	井形　善隆	内田　充生	836-0843	大牟田市不知火町 1 丁目 4-2 商工会館 2 階	0944-51-2292	0944-32-9985	omutasrc@aurora.ocn.ne.jp
	八　女 (グリーン)	平田　智子	久保 亜希子	834-0085	八女市立花町北山 81 かの蜂ハニーガーデン内	0943-24-1342	0943-24-1354	yamerc88@gmail.com
	柳　川	松岡　康広	笠原　光明	832-0069	柳川市新外町 4-23 島田ビル 3 階	0944-72-5757	0944-74-2255	yrc@kumin.ne.jp

2025-26年度　地区資金予算書

2025年6月17日

(1) 2025-26年度　一般会計

3,180人で計算

項　目		2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
		吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算(B)	増減額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金		60,002,463	61,413,314	52,506,523	-8,906,791	
特別会計(6)へ移管		1,000,000	5,000,000	5,000,000	0	地区事業対応資金特別会計(6)へ繰入
特別会計(7)へ移管		2,000,000	5,000,000	2,000,000	-3,000,000	地区危機管理対応資金特別会計(7)へ繰入
特別会計(8)へ移管				1,640,000	1,640,000	地区ローターアクト特別活動会計(8)へ繰入
差引		57,002,463	51,413,314	43,866,523	-5,906,791	
地区資金		30,905,000	32,000,000	31,800,000	-200,000	10,000円×　3180人
ＲＩよりガバナー活動資金		1,347,970	1,589,352	1,655,962	66,610	RI日本事務局より通知
地区大会剰余金繰入		558,861	4,692,857	2,000,000	-2,692,857	前事業年度剰余金予定を繰入れ、概算
月信購読料		4,017,600	4,160,000	4,134,000	-26,000	100円×13回×3180人
雑収入		2,619,677	0		0	
当年収入計(①)		39,449,108	42,442,209	39,589,962	-2,852,247	
ＧＮ	ＧＮ関係費	400,000	400,000	400,000	0	
ＧＥ	ＧＥ関係費	655,000	660,000	660,000	0	
	ＧＥ国際協議会出張費	1,200,000	1,200,000	1,200,000	0	
ガバナー	全国Ｇ・ＰＧ会議費	2,239,906	2,300,000	2,300,000	0	
	地区Ｇ・ＰＧ会議費	303,744	300,000	300,000	0	
	ガバナー公式訪問旅費	500,000	500,000	600,000	100,000	負担増を考慮
	役職者等委員会会議費	500,000	500,000	500,000	0	5大会議等分担金特別会計へ繰入れ
	地区大会ガバナー関係費	500,000	500,000	500,000	0	
	ガバナー補佐費	1,050,000	1,050,000	1,050,000	0	
	Ｉ　Ｍ	1,050,000	1,050,000	1,050,000	0	
	ガバナー記念品代	200,000	200,000	200,000	0	
渉外費		214,048	210,000	330,000	120,000	
規定審議会旅行準備金		200,000	200,000	200,000	0	次回2028年度開催のための積立金
予備費			100,000	100,000	0	
ガバナー関係費合計		9,012,698	9,170,000	9,390,000	220,000	
委員会費(別紙)合計		8,570,989	11,895,000	10,530,000	-1,365,000	
日本Ｒ連絡協議会運営費		1,283,375	1,600,000	1,590,000	-10,000	500円×3180人
地区役員旅費		378,892	560,000	500,000	-60,000	他地区大会参加
月信費		4,004,000	4,004,000	4,004,000	0	28万プラス消費税×13回
通信・その他		48,383	200,000	200,000	0	
ＷＥＢ管理費		88,000	300,000	250,000	-50,000	
雑費		153,285	150,000	150,000	0	
予備費		0	1,000,000	300,000	-700,000	
その他経費合計		5,955,935	7,814,000	6,994,000	-820,000	
ガバナー事務所運営費	人件費	7,447,679	7,930,000	8,500,000	570,000	
	退職準備繰入	240,000	240,000	240,000	0	職員2名分
	旅費交通費	632,000	750,000	750,000	0	
	通信費	116,033	200,000	200,000	0	
	事務費・印刷・消耗品費	188,636	200,000	200,000	0	
	設備・備品費	590,976	650,000	650,000	0	
	事務所賃借料	2,283,311	2,400,000	2,400,000	0	
	予備費	0	100,000	100,000	0	
	ガバナー事務所費合計	11,498,635	12,470,000	13,040,000	570,000	
当年支出計(②)		35,038,257	41,349,000	39,954,000	-1,395,000	
当年収支差額(①-②)		4,410,851	1,093,209	-364,038	-1,457,247	
次年度繰越金		61,413,314	52,506,523	43,502,485	-9,004,038	

2025-26年度　委員会予算内訳

項　目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
戦略計画委員会	6,300	50,000	50,000	0	
戦略計画推進委員会		30,000	30,000	0	
地区幹事会		30,000	30,000	0	
地区財務委員会	26,660	30,000	30,000	0	
地区監査委員会		20,000	20,000	0	
危機管理委員会	779,758	905,000	1,000,000	95,000	
地区ﾗｰﾆﾝｸﾞ委員会	165,630	370,000	450,000	80,000	
Ｒ　Ｌ　Ｉ　委員会	399,968	500,000	500,000	0	
ガバナー直轄委員会	1,378,316	1,935,000	2,110,000	175,000	
クラブ運営支援委員会	0	250,000	200,000	-50,000	
クラブ運営支援部門	0	250,000	200,000	-50,000	
会員増強委員会	243,907	250,000	250,000	0	
ロータリーフェローズ2700委員会	48,720	150,000	150,000	0	
公共イメージ向上部門小計	292,627	400,000	400,000	0	
広報・公共イメージ委員会	496,610	500,000	400,000	-100,000	
Ｄ　Ｘ　推進委員会	236,617	350,000	350,000	0	
ロータリー情報委員会	148,860	200,000	200,000	0	
審議会対応委員会	0	30,000	30,000	0	
公共イメージ向上部門小計	882,087	1,080,000	980,000	-100,000	
国際奉仕委員会	152,660	150,000	100,000	-50,000	
社会奉仕委員会	102,160	110,000	110,000	0	
職業奉仕委員会	62,611	200,000	200,000	0	
奉仕プロジェクト部門小計	317,431	460,000	410,000	-50,000	
青少年奉仕委員会	47,400	150,000	150,000	0	
インターアクト委員会	2,999,640	3,000,000	3,000,000	0	
ローターアクト委員会	1,023,178	2,750,000	1,110,000	-1,640,000	一部を特別活動会計へ移管
ＲＹＬＡ・青少年育成委員会	1,000,000	1,000,000	1,300,000	300,000	
国際青少年交換委員会	特別会計	特別会計	特別会計	特別会計	
奉仕プロジェクト部門小計	5,070,218	6,900,000	5,560,000	-1,340,000	
ロータリー財団委員会	630,310	670,000	670,000	0	
地区補助金監査委員会	特別会計	特別会計	特別会計	特別会計	
ロータリー財団小計	630,310	670,000	670,000	0	
米山奨学委員会	別会計	別会計	別会計	別会計	
予備費		200,000	200,000	0	
委員会費合計	8,570,989	11,895,000	10,530,000	-1,365,000	

(2) 2025-26年度　地区大会等分担金特別会計

項　目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
地区大会等分担金	31,450,000	25,600,000	25,440,000	-160,000	8,000×3180人
5大会議等分担金特別会計余剰金		400,000		-400,000	
地区大会登録料	1,212,450		300,000	300,000	1.5万×20人
地区大会ガバナー関係費	500,000	500,000	500,000	0	
役職者等委員会会議費	500,000			0	
ゴルフ大会登録料	1,060,000	1,000,000	1,000,000	0	
RI会長代理歓迎晩餐会関係費 又は地区大会地区交流会	5,121,000	5,000,000	3,000,000	-2,000,000	1.5万×200人
受取利息	838	0		0	
雑収入	30,000	0		0	
収入計	39,874,288	32,500,000	30,240,000	-2,260,000	
人件費	0	960,000	1,700,000	740,000	
総務費	1,430	800,000	750,000	-50,000	
5大会議関係費	6,035,958			0	
役職者等委員会会議費	158,675			0	
地区大会等運営費	22,596,246	19,740,000	21,000,000	1,260,000	1.5万×220人
RI会長代理歓迎晩餐会関係費 又は地区大会地区交流会	5,666,897	7,000,000	3,300,000	-3,700,000	
ゴルフ大会関係費	722,225	2,000,000	2,000,000	0	
支出計	35,181,431	30,500,000	28,750,000	-1,750,000	
収支差額(①-②)	4,692,857	2,000,000	1,490,000	-510,000	
地区一般会計戻入れ	4,692,857	2,000,000	1,490,000	-510,000	

(3) 2025-26年度　5大会議等分担金特別会計

項　目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
5大会議等分担金	地区大会に含	6,400,000	6,360,000	-40,000	2,000×3180人
5大会議等分担金特別会計余剰金	まれている		400,000	400,000	前事業年度剰余金予定を繰り入れ、概算
役職者等委員会会議費			500,000	500,000	
雑収入				0	
収入計		6,400,000	7,260,000	860,000	
人件費	0	960,000	1,700,000	740,000	
総務費		800,000	800,000	0	
5大会議等運営費		4,240,000	4,500,000	260,000	
支出計		6,000,000	7,000,000	1,000,000	
収支差額(①-②)	0	400,000	260,000	-140,000	
地区一般会計戻入れ		400,000	260,000	-140,000	

(4) 2025-26年度　国際青少年交換資金特別会計

項　目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金	6,302,271	3,899,792	1,739,792	-2,160,000	
国際青少年交換資金収入	4,635,750	4,800,000	4,770,000	-30,000	1500円×3180 人
雑収入	52	0		0	
収入計	10,938,073	8,699,792	6,509,792	-2,190,000	
来日学生滞在費補助	2,434,000	1,982,000	1,307,500	-674,500	
旅行・レクレーション・キャンプ	1,691,980	1,300,000	1,200,000	-100,000	
オリエンテーション費	1,567,945	1,350,000	1,200,000	-150,000	
修了証伝達式費用	253,030	400,000	400,000	0	
委員会事務費	240,000	540,000	540,000	0	
委員会費	566,670	450,000	600,000	150,000	
印刷・その他	107,906	250,000	300,000	50,000	
全国会議登録費・旅費	176,750	188,000	300,000	112,000	
ＲＯＴＥＸ大会	0	100,000	0	-100,000	
ROTEX活動費(オリエンテーション・引率等)	0	400,000	150,000	-250,000	
予備費	0	0	2,500	2,500	
支出計	7,038,281	6,960,000	6,000,000	-960,000	
次年度繰越金	3,899,792	1,739,792	509,792	-1,230,000	

(5) 2025-26年度　奉仕プロジェクト資金

項　目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金	6,638,566	6,840,011	6,840,011	0	
奉仕プロジェクト資金収入	3,090,500	3,200,000	3,180,000	-20,000	1000円×3180 人
雑収入	57	0		0	
収入計	9,729,123	10,040,011	10,020,011	-20,000	
奉仕プロジェクト活動費	2,889,112	3,200,000	3,500,000	300,000	豊かな自然P、エンドポリオ事業
支出計	2,889,112	3,200,000	3,500,000	300,000	
次年度繰越金	6,840,011	6,840,011	6,520,011	-320,000	

(6) 2025-26年度　地区事業対応資金特別会計

項目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金	3,932,890	3,308,312	3,308,312	0	
前年度仮払金繰越	1,133,357	0		0	
一般会計からの繰入れ(新設クラブ基金)	1,000,000	3,000,000	1,500,000	-1,500,000	野﨑年度300万円の残を概算で繰入
一般会計からの繰入れ(特別事業費)		2,000,000	5,000,000	3,000,000	
雑収入	31	0		0	
収入計	6,066,278	8,308,312	9,808,312	1,500,000	
特別事業費(新設クラブ基金)	2,757,966	3,000,000	1,500,000	-1,500,000	基金300万円の残を限度
特別事業費		2,000,000	5,000,000	3,000,000	LOVE･FM/広報、RIJYEM準備等臨時特別対応資金
支出計	2,757,966	5,000,000	6,500,000	1,500,000	0
次年度繰越金	3,308,312	3,308,312	3,308,312	0	

(7) 2025-26年度　地区危機管理対応資金特別会計

項目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金	14,633,884	14,547,677	14,547,677	0	
一般会計から繰入れ	2,000,000	5,000,000	2,000,000	-3,000,000	
利息	118		0	0	
収入計	16,634,002	19,547,677	16,547,677	-3,000,000	
大規模災害義捐金	2,086,325	5,000,000	5,000,000	0	
支出計	2,086,325	5,000,000	5,000,000	0	
次年度繰越金	14,547,677	14,547,677	11,547,677	-3,000,000	

(8) 2025-26年度　地区ローターアクト特別活動会計

項目	2023-24年度	2024-25年度	2025-26年度		
	吉田年度決算額	野﨑年度予算額(A)	濱野年度予算額(B)	増減額(B)－(A)	備 考
前年度繰越金			1,000,000	1,000,000	仮
一般会計から繰入れ			1,640,000	1,640,000	台湾交流、他地区大会関係費分
雑収入					
収入計		0	2,640,000	2,640,000	
台湾交流関係費			1,120,000	1,120,000	
他地区年次大会件経費			520,000	520,000	
その他					
支出計		0	1,640,000	1,640,000	
次年度繰越金		0	1,000,000	1,000,000	

公式訪問についてのお願い

1.公式訪問の事前準備について

準備についての「公式訪問のお知らせ」を、各クラブ会長・幹事宛に順次発送致しますので、詳細につきましてはそちらをご参照下さい。

※ガバナー、同行者1名（正副地区幹事）、ガバナー補佐によるクラブ訪問（公式訪問又はこれに準ずる訪問）の際は、ビジターフィーの請求をご容赦下さい。

2.公式訪問に送付して頂く書類

以下の①、②をクラブ協議会（公式訪問前）の10日前必着にてお送り下さい。

①クラブ現況・活動報告書（決算ならびに予算書を含む）

②充填および未充填職業分類表

「公式訪問用報告書」は、6月にガバナー事務所気付にてご提出頂いております。

※クラブ目標の設定は、ロータリークラブ・セントラルよりオンラインにて必ずご登録下さい。

3.公式訪問当日のスケジュールについて

各クラブよりご提出頂きました「スケジュール」に従い、公式訪問を行います。

①会長・幹事との懇談会

（出席者：ガバナー、ガバナー補佐、同行者1名（正副地区幹事）副会長、その他の方の出席についてはクラブのご意向にお任せします。

②例会（出席者：同上）

通常のクラブ例会通りに実施して下さい。卓話の内容はクラブにより若干異なるものの、主にRIメッセージ“UNITE FOR GOOD「よいことのために手を取りあおう」”及び地区メッセージの“少しの成長から始まります”につき30分程度予定しております。

③クラブ協議会（出席者：ガバナー補佐）

詳細は、ご出席のガバナー補佐とお打ち合わせ下さい。

議長は、会長にお願い致します。理事、役員及び各委員長には、クラブ協議会へ出席する責務がある事を予め強調し、入会3年未満の方にも是非ご出席頂けるようにご配慮下さい。

4.同行者について

公式訪問には、ガバナー補佐の他、同行者1名（正副地区幹事）が同行致します。同行者氏名は決まり次第、氏名をお知らせ致しますので、公式訪問資料をお送り下さい。

資料送付先：順次配信致します「公式訪問のお知らせ」をご参照下さい。

5.ガバナーの利用交通機関について

訪問時は、自家用車又は公共交通機関を利用する予定です。車を利用の上訪問致します際は、別途駐車場の手配をお願いします。

2025-26年度 公式訪問確定日

グループ	訪問クラブ名	公式訪問日程
1	苅田	9月 11日（木）
	行橋	10月 8日（水）
	行橋みやこ	
	豊前	10月 9日（木）
	豊前西	
	田川	11月 5日（水）
2	小倉中央	7月 28日（月）
	戸畑	8月 21日（木）
	戸畑東	
	小倉	8月 22日（金）
	小倉西	9月 4日（木）
	小倉東	9月 17日（水）
	若松	9月 22日（月）
	若松中央	
	門司	10月 21日（火）
	門司西	
	小倉南	10月 28日（火）
3	遠賀	8月 12日（火）
	飯塚	9月 16日（火）
	八幡南	9月 18日（木）
	八幡	9月 29日（月）
	八幡中央	
	八幡西	10月 3日（金）
	直方	10月 23日（木）
	直方中央	11月 10日（月）
4	福岡	7月 16日（水）
	福岡東	7月 24日（木）
	太宰府	7月 29日（火）
	宗像	8月 6日（水）
	福岡平成	8月 25日（月）
	福岡南	9月 25日（木）
	福岡城南	10月 1日（水）
	博多イブニング	10月 7日（火）
	対馬	10月 29日（水）
	福岡東南	11月 28日（金）
5	福岡城東	7月 19日（土）
	博多	7月 22日（火）
	福岡中央	8月 4日（月）
	糸島	8月 8日（金）
	福岡イブニング	9月 1日（月）
	福岡城西	9月 9日（火）
	壱岐	10月 16日（木）
	壱岐中央	
	福岡西	10月 20日（月）
	福岡北	11月 14日（金）
6	小郡	7月 14日（月）
	浮羽	7月 30日（水）
	甘木	8月 26日（火）
	久留米東	9月 8日（月）
	久留米北	11月 6日（木）
	久留米	11月 21日（金）
	久留米中央	11月 25日（火）
	鳥栖	11月 26日（水）
7	筑後	8月 19日（火）
	八女	
	大川	8月 28日（木）
	大牟田	9月 2日（火）
	大牟田北	
	大牟田南	
	柳川	9月 24日（水）
ローターアクト		11月 1日（土）

2025-26年度　ガバナー補佐連絡先

担当グループ	氏　名	所属 RC	メールアドレス
第 1 グループ	末 松　孝 一	行橋	kouichi@sk2.jp
第 2 グループ	大 坪　彰 治	門司西	daidomedicalno1@yahoo.co.jp
第 3 グループ	大 林　清 幸	八幡西	obe-san@s4.dion.ne.jp
第 4 グループ	今 村　次 美	太宰府	seiyouen88508850@gmail.com
第 5 グループ	森　陽 一	福岡北	mori@moriengei.co.jp
第 6 グループ	鴛 渕　雅 男	甘木	ms-oshibuchi@a-kensei.jp
第 7 グループ	安 元　大 介	大牟田	daisuke@waka-kids.org

2025-26年度　地区委員会委員長連絡先一覧

委員会名	委員長名	所属 RC	メールアドレス
戦略計画	吉 田　知 弘	福岡東	tomo.yoshi@yoshitomo-law.jp
戦略計画推進	中 島　伸 一 郎	小倉南	s_nakajima@riviere.gr.jp
地区ラーニング	島　信 英	久留米東	hide.s@shimabun.jp
RLI	篠 原　隆 好	福岡城南	t-shinohara.ipec@outlook.jp
危機管理	豊 瀬　敦	行橋	abun1541@yahoo.co.jp
会員増強	鈴 木　公 利	苅田	kimitoshi.kanda@nifty.com
クラブ運営支援	吉 行　亮 二	小倉南	yoshiyuki@bring-luck.com
ロータリーフェローズ 2700	峯 浦　元 博	八幡	daiichi-mineura@circus.ocn.ne.jp
ロータリー情報	大 賀　茂 功	大牟田	shigenaru@darmax.co.jp
広報・公共イメージ	矢 野　亮 介	福岡東	ryosuke.yano@awpartners.co.jp
DX 推進	田 村　志 朗	福岡東	shiro@azusashoin.com
国際奉仕	白 川　勇 一	壱岐	my-home@abeam.ocn.ne.jp
職業奉仕	榎 本　満 秀	小倉東	info@maruyamashyoukai.com
社会奉仕	許 斐　牛 太	宗像	konomi@hoken-human.jp
青少年奉仕	山 本　啓 之	若松中央	h.yamamoto@yamamoto-kk.jp
インターアクト	狩 野　博 司	小倉中央	karino@kke.bni.jp
ローターアクト	中 村　勇 治	福岡東南	yuuji.nakamura@fff-fuji.co.jp
	片 山　亮 輔	福岡南 RAC	fukuoka2700@gmail.com
ＲＹＬＡ・青少年育成	中 松　大 和	大牟田	hiro.52.07.10@gmail.com
国際青少年交換	田 中　勝 昭	大川	k.tanaka1971@gmail.com
ロータリー財団	中 村　光	宗像	a.hikaru@jcom.home.ne.jp
米山記念奨学	吉 田　廣 幸	直方	meikou@leaf.ocn.ne.jp

2025-26年度 地区外（役職）出向一覧

役職	氏　名	所属 RC
第３地域 ロータリー財団コーディネーター補佐	吉田　知弘	福岡東
ロータリー平和センター・ホストエリア連絡協議会 第３地域 広報アンバサダー	吉田　知弘	福岡東
公益財団法人 ロータリー日本財団　監事	吉田　知弘	福岡東
ＲＩＪＹＥＭ　理事	安増　惇夫	宗像
ＲＩＪＹＥＭ　研修部門委員	豊瀬　　敦	行橋
翻訳委員会　アドバイザー	廣畑　富雄	福岡西
（公財）米山記念奨学会　評議員	吉田　知弘	福岡東
（公財）米山記念奨学会 常任理事	島　　信英	久留米東
ロータリーリーダーシップ（ＲＬＩ）地区代表委員	篠原　隆好	福岡城南
全国 RYLA 連絡会運営委員	中松　大和	大牟田
規定審議会　代表議員	吉田　知弘	福岡東
規定審議会　補欠議員	貫　　正義	福岡南
（公財）米山梅吉記念館　理事	井手　和英	久留米

RI関連連絡先

RI 世界本部
ROTARY INTERNATIONAL,One Rotary Center,1560 Sherman Avenue,Evanston,Illinois 60201-3698 U.S.A.
TEL：1-847-866-3000　FAX：1-847-328-8281 ／ 1-847-328-8554

RI 日本事務
〒108-0073　東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F
［クラブ・地区支援室］TEL：03-5439-5800　FAX：03-5439-0405
［経理室］TEL：03-5439-5803　FAX：03-5439-0405
［業務推進室］TEL：03-5439-5802　FAX：03-5439-0405
rijapan@rotary.org

公益財団法人 ロータリー日本財団
〒108-0073　東京都港区三田1-4-28 三田国際ビル24F
TEL：03-5439-5805　FAX：03-5439-0405

ガバナー会
〒 105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F
TEL：03-3433-6497　FAX：03-3433-7395

一般社団法人 国際ロータリー日本青少年交換多地区合同機構
〒 105-0011　東京都港区芝公園 2-6-15 黒龍芝公園ビル 4F
TEL：03-6431-8106　FAX：03-6431-8107

ロータリー文庫
〒105-0013 東京都港区浜松町2-7-16 第3小森谷ビル別館6F
TEL：03-3433-6456　FAX：03-3459-7506
rotary-bunko@msj.biglobe.ne.jp

一般社団法人 ロータリーの友事務所
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル4F
TEL：03-3436-6651　FAX：03-3436-5956
hensyu@rotary-no-tomo.jp

公益財団法人 ロータリー米山記念奨学会
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
TEL：03-3434-8681　FAX：03-3578-8281
mail@rotary-yoneyama.or.jp

ロータリー・リーダーシップ研究会（RLI）日本支部事務局
〒105-0011　東京都港区芝公園2-6-15 黒龍芝公園ビル3F
国際ロータリー第 2750 地区事務所内
rlijapan.mainoffice@gmail.com

地区関連連絡先

危機管理委員会事務局
〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1-5F
国際ロータリー第2700 地区ガバナー事務所内
TEL：092-481-2650　FAX：092-481-2651
gocheef@2700rid.com

国際青少年交換事務局
〒831-0004 福岡県大川市大字榎津734
TEL：0944-87-4110　FAX：0944-87-4115
office@rye2700.org

ローターアクト代表事務局
〒810-8720 福岡市中央区渡辺通2-1-82
九州電力㈱ 人材活性化本部 田中亜美 宛
※2025-26　RA地区代表 片山亮輔
電話：090-2218-1256（田中 社給携帯）
fukuoka2700@gmail.com

ガバナー事務所
〒812-0011　福岡市博多区博多駅前2-1-1 福岡朝日ビル5F
TEL：092-481-2650　FAX：092-481-2651　ri2700go@2700rid.com

会長・幹事・会計の皆様へ

●クラブの目標をロータリークラブ・セントラルにてご設定下さい。

●地区資金等は半期ごとに7月1日、1月1日の会員数により各々 7月末日、1月末日迄に指定口座へご送金下さい。尚、ご送金前に送金票の内訳をご記入の上、ガバナー事務所気付け熊手幹彦会計長宛てにお送り下さい。送金のご案内はガバナー事務所よりメールにて送信致します。前期送金票は6月上旬頃送信済みです。

●毎月の出席報告は、各月毎に算出し、翌月7日午前中までにガバナー事務所へメールにてご報告下さい。

●「ロータリークラブ情報書式」を各クラブ事務局宛てにメール配送致しますので、ガバナー事務所へご提出下さい。
ご提出の後、変更がありましたら、その都度更新の上、お送り下さい。

●会長・幹事・例会場・例会日・クラブ事務局・メールアドレス・ホームページ等の変更・取得の際は、その都度日本事務局、ロータリーの友事務所、ガバナー事務所宛てにご報告下さい。

●任期中に、地区委員が退会された場合は委員長及びガバナーへ必ずお知らせ下さい。(ガバナー事務所気付)

●RAC、IACの組織一覧表、活動計画、活動報告はRI、地区委員会からの指示に従ってご提出下さい。

●卓話の依頼は、地区委員会（本誌掲載委員長メールアドレス）宛へお願いいたします。謝金に関する規定により、当地区出向者である役職者や委員会委員が講演・卓話等を行なう際は、交通費一回につき3,000円とし、宿泊費は実費相当額をご負担ください。

●クラブ創立記念式典、その他のガバナー、ガバナーエレクト、ガバナーノミニー宛てのご案内及び原稿依頼はガバナー事務所気付けにてお送り下さい。

7月地区内行事予定表

2日(土)	国際奉仕委員会
5日(土)	ローターアクト地区役員会、会長幹事会 米山記念奨学生卓話研修会･茶話会
8日(火)	クラブ運営支援委員会 DX推進委員会
10日(木)	社会奉仕委員会 地区ラーニング委員会
12日(土)	国際青少年交換キックオフ会議
17日(木)	会員増強委員会 ロータリー財団委員会
23日(水)	職業奉仕委員会
25日(金)	RI日本青少年交換研究会福岡会議実行委員会
26日(土)	クラブ活性化セミナー 国際青少年交換受入説明会 危機管理委員会
27日(日)	インターアクト年次大会 RLI研修 PartI
29日(火)	ガバナー諮問委員会、新･旧ガバナー慰労･激励会

月信について

●ホール・ハリス・フェロー、ベネファクター、米山功労者、米山功労法人については氏名を「ロータリー財団」「米山記念奨学会」のデータに基づいて掲載致します。大口寄付者、ポール・ハリス・ソサエティ入会申込書については、ガバナー事務所へも写しをお送り下さい。

●会員ご逝去の際は、氏名、ロータリー歴、逝去年月日、享年、顔写真を添えて、その都度ガバナー事務所へお送り下さい。

●クラブ事業の予告、報告等の月信への掲載をご希望の場合は、編集委員会連絡所（本誌記載）までご連絡下さい。

『月信』表紙について

油絵は、当地区会員家族による混沌とした時代を力強く前進する意欲を描いた作品です。題字揮毫は当地区在住の書家による古篆書で、少しの成長を希求し品格と躍動感を添えています。

第2700地区ガバナー月信 **編集委員会連絡所**

月信担当／部門長：上田真也　副部門長：草原祥子
原田実樹宜　石川龍之介　清原一貴

ロータリーの友地区代表委員／上田真也

連 絡 先／㈱ 梓書院　ガバナー月信編集局
〒812-0044　福岡市博多区千代3-2-1
TEL092-643-7075　FAX092-643-7095　E-mail：mail@azusashoin.com

国際ロータリー第2700地区 **ガバナー事務所**

〒812-0011 福岡市博多区博多駅前2-1-1　福岡朝日ビル 5F
TEL.(092) 481-2650　FAX.(092) 481-2651

事務所長　E-mail：gocheef@2700rid.com
事務所　E-mail：ri2700go@2700rid.com
〈執務時間〉平日／9：30 ～ 17：00　土曜日・日曜日・祝日／休務